

設 計 図 書 等 に 関 す る 質 疑 回 答 書

案件名：万崎建替公営住宅第二期建設工事

堺市建築都市局建築部建築課

種 別	ページ	質 疑 事 項	回 答 事 項
図面	A/002	共通仮設費(積上)明細の情報共有システムの利用料が不明です。確認方法を御教示願います。	「堺市建設工事情報共有システム活用試行要領」(営繕系工事編)に基づき、本工事期間中に当該システムの導入に必要な費用を計上してください。
設計書	P13	普通コンクリート高炉セメントB種FC27-S15の基礎コンクリート設計数量791m ³ に対する弊社拾い数量が1119m ³ となり328m ³ の不足となります。又、普通コンクリート高性能AE減水剤FC24-S18、設計数量1873m ³ に対する弊社拾い数量は2217m ³ となり344m ³ の差異が有ります、合計672m ³ の数量不足差異があります、御指示下さい。	参考内訳明細書のとおりです。
設計書	P21	防水外部建具廻りシーリング工事の設計数量4237mに対し弊社拾い数量4922mとなり685m不足があります御指示下さい。	参考内訳明細書のとおりです。
設計書	P31～33	左官工事で各室のP S内床の仕上げはコンクリート直均し仕上げと読み取れます。 P S内は各設備工事のタテ管用スリーブ等がありコンクリート打設時には仕上がりにあらず、各設備工事の工事完了後となりますが設計書左官工事にその項目が見当たりません、どの項目に計上すれば宜しいですか御指示下さい。 又、P S内床の仕上がり程度を御指示下さい。	参考内訳明細書P33の「床コンクリート直均し仕上」に計上しています。 図面A/007の「15 左官工事」の「6 床コンクリート直均し仕上げ」を適用ありに訂正します。 図面を再掲しますので確認願います。
図面 設計書	A/166 P3	STEP4の「西側 L=22.6m(盛替)」が、設計書内訳明細(P3)に記載されていません。御指示下さい。	参考内訳明細書(共通仮設費(積上))P3の「STEP4 単管バリケード」に含まれていますので、摘要欄に追記します。 参考内訳明細書を再掲しますので確認願います。
図面	A/011 A/157 P88, P89	特記仕様書A/011㊸-①「遠心力鉄筋コンクリート管 B形管」に○印がありますが、図面及び設計書内訳明細には、HP管の表記がありません。御指示下さい。	遠心力鉄筋コンクリート管の施工はありませんので、図面A/011を訂正します。 図面を再掲しますので確認願います。
図面 設計書	A/142 P90	図面及び設計書内訳明細で駐車場区画ラインが「□500」と記載ありますが、通常「150×300」となります。御指示下さい。	図面のとおりです。
図面 設計書	A/146 P86	雨水貯留槽(北)→オフィス棟(北)「J01」→既設雨水幹線管の掘削深さが、オフィス棟(北)地点で「4165」とあります。オフィス棟(南)と同様に山留めが必要と思われます。御指示下さい。	山留を追加することとし、図面A/145～149及び参考内訳明細書P72、73、94を訂正します。 図面及び参考内訳明細書を再掲しますので確認願います。

設 計 図 書 等 に 関 す る 質 疑 回 答 書

案件名：万崎建替公営住宅第二期建設工事

堺市建築都市局建築部建築課

種 別	ページ	質 疑 事 項	回 答 事 項
図面 設計書	A/156 P87	J01から流出管径「VUφ450」とありますが、設計書内説明細にはありません。御指示下さい。	VUφ450 3.7mを計上するため、参考内説明細書P87を訂正します。 参考内説明細書を再掲しますので確認願います。
図面 設計書	A/155 A/156 P86	設計書内説明細に排水管（90° コンクリート巻き）「VP-100 25.5m」と記載ありますが、図面（会所リスト1,2）には見当たりません。しかし、A145～149の下段の凡例には、記載されています。B02→B03及びB04→05間は「凡例g」では「VP-100」となっていますが、会所リストでは「VP150」となっています。御指示下さい。	90° コンクリート巻きの有無については図面A/145～149及び参考内説明細書P86が正ですが、再確認の結果、雨水排水管符号a、c、fの配置、a、b、c、e、g、i、lの数量、管底高の誤り及び会所リストの備考に根巻補強の記載漏れがありましたので、図面A/145～149、155、156及び参考内説明細書P72、86、87、94を訂正します。 図面及び参考内説明細書を再掲しますので確認願います。
図面	A/148 A/155	A/148ではE10→E11及びE14→E15間が凡例では「g VPφ100 90° コンクリート巻き」となっていますがA/155では、E14→E15間は「90° コンクリート巻き」となっていない。御指示下さい。	図面A/148が正であり、図面A/155を訂正します。 図面を再掲しますので確認願います。
図面 設計書	A/163 P3	仮設鉄板敷（ゲート付近の2ヶ所）で図面記載（334㎡/36枚）ありますが、場内が既設杭撤去後の地盤であるため、広範囲にわたり鉄板養生が必要になると思われます。概算数量で136枚（1263㎡）程度は必要と思われます。同じく敷鉄板の安定を図るための砕石敷が同面積必要と思われます。その際の砕石敷厚も合わせて御指示下さい。	図面及び参考内説明細書のとおりです。
図面 設計書	A145 A164 P5, P72	各種山留め鋼矢板打設工法が「圧入工法」となっていますが、通常補助工法を使用しない油圧圧入はN値25までが可能と成っています。柱状図では、N値25を超えているので補助工法で設計されているのでしょうか。（オガー先行堀等）御指示下さい。	鋼矢板工法の山留はオーガー併用の圧入工法であり、図面A/145～149, 164、参考内説明細書P5, 72を訂正します。 なお、A/163において山留の凡例がありますが、不要のため削除します。 図面及び参考内説明細書を再掲しますので確認願います。
図面 設計書	A/163 A/165	杭工事施工にあたり、杭打重機転倒防止のため、地盤改良による足元補強が必要となります。約1700㎡程度必要と思われます。御指示下さい。	杭施工時の地盤状況により、検討の結果、地盤改良が必要と判断された場合には、協議によることとします。
図面 設計書	A/157 P84, P85	図面には「SUS製トラップ 柵深さ1.0m以上取付」とありますが、設計書内説明細には記載ありません。御指示下さい。	参考内説明細書P84, 85の深さ1.0m以上となる「V型街渠柵」、「現場打ち集水柵(1)」及び「現場打ち集水柵(2)」に含まれていますので、摘要欄に追記します。 参考内説明細書を再掲しますので確認願います。

令和 7 年 10 月 29 日
堺 市

万崎建替公営住宅第二期建設工事の設計図書の訂正について（通知）

万崎建替公営住宅第二期建設工事の設計図書について、以下のとおり、一部訂正しますので、お知らせします。

現在、堺市ホームページに掲載されている書類は訂正済みですので、再度、ダウンロードしていただくか、お持ちの書類を訂正していただきますようお願いいたします。

なお、開札予定日時、入札書の提出期間の変更はありません。

ご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。

1. 訂正箇所

- ・ 参考内訳明細書 直接工事費：P5、P72、P73、P84、P85、P86、P87、P94
共通仮設費（積上）：P3
- ・ 図面 A/007、A/011、A/145、A/146、A/147、A/148、A/149、A/155、
A/156、A/163、A/164

2. 訂正及び補足説明について

訂正後抜粋資料において、項目の訂正及び補足説明を行っている部分について、参考内訳明細書は黄色着色、図面は赤色雲マークで表現していますので、訂正前訂正後の参考内訳明細書及び図面を比較し、ご確認ください。

問 い 合 わ せ 先	担当課：建築都市局建築部建築課 電 話：0 7 2－2 2 8－7 4 2 7
----------------------------	--

図面正誤表

工事名称：万崎建替公営住宅第二期建設工事

図面No.	図面名称	訂正箇所	誤	正	備考
A/007	特記仕様書（N o 7）	15 左官工事 6 床コンクリートの直均し仕上げ	摘要なし（番号6に○印なし）	摘要あり（番号6に○印あり）	
A/011	特記仕様書（N o 1 1）	21 排水工事 1 屋外雨水排水 ・遠心力鉄筋コンクリート管	摘要あり（○印あり）	摘要なし（○印なし）	
A/145 ～ A/149 A/164	雨水排水計画平面図（全体） 雨水排水計画平面図（1／4） 雨水排水計画平面図（2／4） 雨水排水計画平面図（3／4） 雨水排水計画平面図（4／4） [参考]仮設計画図（STEP 2）	凡例（山留め） 凡例	鋼矢板工法（圧入工法）	鋼矢板工法（オーガー併用圧入工法）	
A/163	[参考]仮設計画図（STEP 1）	凡例	[山留]鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 自立型） 計 L=268m、山留め高さ：H=8.0m	削除	
A/145 ～ A/149	雨水排水計画平面図（全体） 雨水排水計画平面図（1／4） 雨水排水計画平面図（2／4） 雨水排水計画平面図（3／4） 雨水排水計画平面図（4／4）	・ 凡例（山留め） ・ 雨水貯留槽【北】→J01→既設雨水幹線	・ 鋼矢板V-L型 自立型 計L=32.0m ・ 図中記載なし	・ 鋼矢板V-L型 自立型 計L=46.0m ・ Ab L=14.0m H=10.0m	
A/145 A/147 A/149	雨水排水計画平面図（全体） 雨水排水計画平面図（2／4） 雨水排水計画平面図（4／4）	・ D20→D23の排水管 ・ F16→F17の排水管	・ a ・ f	・ c ・ a	
A/145 ～ A/149	雨水排水計画平面図（全体） 雨水排水計画平面図（1／4） 雨水排水計画平面図（2／4） 雨水排水計画平面図（3／4） 雨水排水計画平面図（4／4）	符号a、b、c、e、g、i、jの数量	a：329m b：96.1m c：179m e：30.8m g：25.5m i：90.1m j：39.6m	a：331m b：82.0m c：187m e：31.0m g：18.3m i：121m j：29.7m	
A/155	会所リストー1	流入管底高	A05：16.541、16.703 A08：16.575、16.654 A11：16.756 B02：16.749 B03：16.678 B05：16.558 C16：16.309、16.715 C17：16.109 C18：15.907 C貯留槽【北】：15.300	A05：16.536、16.698 A08：16.571、16.649 A11：16.606 B02：16.746 B03：16.677 B05：16.557 C16：16.303、16.711 C17：16.102 C18：15.899 C貯留槽【北】：15.285	

図面No.	図 面 名 称	訂 正 箇 所	誤	正	備 考
A/156	会所リストー 2	流入管底高	E30 : 16. 701 E31 : 16. 591 E32 : 16. 441 E33 : 16. 404 E貯留槽[南] : 15. 564 H貯留槽[南] : 15. 750	E30 : 16. 694 E31 : 16. 582 E32 : 16. 437 E33 : 16. 403 E貯留槽[南] : 15. 558 H貯留槽[南] : 15. 790	
A/155	会所リストー 1	流出管底高	B03 : 16. 668	B03 : 16. 667	
A/156	会所リストー 2	流出管底高	E30 : 16. 691	E30 : 16. 682	
A/155	会所リストー 1	流入管径	B03 : VP φ 150 B05 : VP φ 150	B03 : VP φ 100 B05 : VP φ 100	
A/155	会所リストー 1	流出管径	B02 : VP φ 150 B04 : VP φ 150	B02 : VP φ 100 B04 : VP φ 100	
A/155	会所リストー 1	樹間距離	A02 : 11. 416 A05 : 4. 785、 5. 264 A08 : 4. 750、 11. 925 A11 : 12. 308 B02 : 3. 530 B03 : 5. 612 C10 : 1. 969 C16 : 6. 202、 2. 446 C17 : 19. 021 C18 : 19. 021 D04 : 記載なし	A02 : 10. 600 A05 : 4. 903、 5. 159 A08 : 4. 871、 11. 546 A11 : 12. 291 B02 : 3. 487 B03 : 5. 732 C10 : 1. 869 C16 : 6. 204、 2. 450 C17 : 19. 023 C18 : 19. 022 D04 : 7. 282	
A/156	会所リストー 2	樹間距離	E30 : 12. 300 E32 : 10. 810 E33 : 2. 528 E貯留槽[南] : 3. 289 G貯留槽[南] : 6. 196 H貯留槽[南] : 3. 706 I貯留槽[南] : 2. 296 K01 : 2. 647	E30 : 13. 000 E32 : 11. 410 E33 : 2. 058 E貯留槽[南] : 8. 590 G貯留槽[南] : 7. 410 H貯留槽[南] : 4. 177 I貯留槽[南] : 3. 897 K01 : 1. 776	
A/155	会所リストー 1	備考	B03 : 流出管 B05 : 流入管 E10 : [第 1 樹] E14 : [第 1 樹] E15 : 記載なし	B03 : 流出入管 B05 : 流出入管 E10 : [第 1 樹]流出管 : 根巻補強90° E14 : [第 1 樹]流出管 : 根巻補強90° E15 : E14流入管 : 根巻補強90°	

参 考 内 訳 明 細 書 正 誤 表

工事名称：万崎建替公営住宅第二期建設工事

誤				正			
明細書No.	名 称	摘 要	数 量 単 位	明細書No.	名 称	摘 要	数 量 単 位 備 考
P5 6行目 直接工事費	山留	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=268m H=8.0m 引抜共 90日程度	1 式	P5 6行目 直接工事費	山留	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=268m H=8.0m 引抜共 90日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 1行目 直接工事費	根切り	総掘り 自立山留め内	2,245 m3	P72 1行目 直接工事費	根切り	総掘り 自立山留め内	2,329 m3 訂正
P72 4行目 直接工事費	根切り	小規模土工	2,109 m3	P72 4行目 直接工事費	根切り	小規模土工	2,083 m3 訂正
P72 6行目 直接工事費	床付け	総掘り	551 m	P72 6行目 直接工事費	床付け	総掘り	554 m 訂正
P72 8行目 直接工事費	埋戻し	改良土	1,138 m3	P72 8行目 直接工事費	埋戻し	改良土	1,210 m3 訂正
P72 9行目 直接工事費	埋戻し	小規模土工 改良土	1,335 m3	P72 9行目 直接工事費	埋戻し	小規模土工 改良土	1,319 m3 訂正
P72 12行目 直接工事費	山留 (雨水貯留槽北)	鋼矢板工法 Ⅳ型 自立 圧入工法 L=73.6m H=10.5m 引抜共 90日程度	1 式	P72 12行目 直接工事費	山留 (雨水貯留槽北)	鋼矢板工法 Ⅳ型 自立 圧入工法 L=73.6m H=10.5m 引抜共 90日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 13行目 直接工事費	山留 (雨水貯留槽南)	鋼矢板工法 Ⅳ型 自立 圧入工法 L=68.3m H=10.0m 引抜共 90日程度	1 式	P72 13行目 直接工事費	山留 (雨水貯留槽南)	鋼矢板工法 Ⅳ型 自立 圧入工法 L=68.3m H=10.0m 引抜共 90日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 14行目 直接工事費	山留 (雨水排水K01-03)	鋼矢板工法 Ⅲ型 切梁1段 圧入工法 L=69.1m H=8.5m 引抜共 30日程度	1 式	P72 14行目 直接工事費	山留 (雨水排水K01-03)	鋼矢板工法 Ⅲ型 切梁1段 圧入工法 L=69.1m H=8.5m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 15行目 直接工事費	山留 (集水樹A15)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=6.0m H=7.0m 引抜共 30日程度	1 式	P72 15行目 直接工事費	山留 (集水樹A15)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=6.0m H=7.0m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 16行目 直接工事費	山留 (集水樹G01)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=6.6m H=5.0m 引抜共 30日程度	1 式	P72 16行目 直接工事費	山留 (集水樹G01)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=6.6m H=5.0m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 17行目 直接工事費	山留 (集水樹H01)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=4.5m H=5.0m 引抜共 30日程度	1 式	P72 17行目 直接工事費	山留 (集水樹H01)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=4.5m H=5.0m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 18行目 直接工事費	山留 (集水樹I01)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=5.1m H=5.0m 引抜共 30日程度	1 式	P72 18行目 直接工事費	山留 (集水樹I01)	鋼矢板工法 Ⅲ型 自立 圧入工法 L=5.1m H=5.0m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 19行目 直接工事費	山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=18.0m H=10.0m 引抜共 30日程度	1 式	P72 19行目 直接工事費	山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=18.0m H=10.0m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 訂正
P72 20行目 直接工事費	山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=14.0m H=10.0m 引抜共 30日程度	1 式	P72 20行目 直接工事費	山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=14.0m H=10.0m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 訂正
				P73 1行目 直接工事費	山留 (ツツクス樹J01)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=14.0m H=10.0m 引抜共 30日程度 オガ-併用	1 式 漏加
P84 19行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1050 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1 か所	P84 19行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1050 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ共	1 か所 訂正
P84 20行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1200 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1 か所	P84 20行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1200 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ共	1 か所 訂正
P85 1行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1500 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	2 か所	P85 1行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1500 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ共	2 か所 訂正
P85 2行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1650 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1 か所	P85 2行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1650 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ共	1 か所 訂正
P85 3行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1800 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1 か所	P85 3行目 直接工事費	V型街渠枡	W650×D500×H1800 グレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ共	1 か所 訂正
P85 10行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H1050 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-6)	1 か所	P85 10行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H1050 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-6) SUS製タラップ共	1 か所 訂正
P85 11行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H1200 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-6)	10 か所	P85 11行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H1200 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-6) SUS製タラップ共	10 か所 訂正
P85 12行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1350 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-7)	1 か所	P85 12行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1350 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-7) SUS製タラップ共	1 か所 訂正
P85 13行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1500 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-7)	4 か所	P85 13行目 直接工事費	現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1500 グレーチング 蓋 ノズリタラップ 細目 T-6 地業共 (R-7) SUS製タラップ共	4 か所 訂正

誤					正					備 考
明細書No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	明細書No.	名 称	摘 要	数 量	単 位	
P85 14行目	現場打ち集水樹 (2)	W800×D800×H1650 グレーチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6	1		P85 14行目	現場打ち集水樹 (2)	W800×D800×H1650 グレーチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6	1		訂正
直接工事費		地裏共 (R-7)		か所	直接工事費		地裏共 (R-7) SUS製フラップ共		か所	
P85 15行目	現場打ち集水樹 (2)	W800×D800×H1800 グレーチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6	2		P85 15行目	現場打ち集水樹 (2)	W800×D800×H1800 グレーチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6	2		訂正
直接工事費		地裏共 (R-7)		か所	直接工事費		地裏共 (R-7) SUS製フラップ共		か所	
P86 13行目	排水管	VP-100	329		P86 13行目	排水管	VP-100	331		訂正
直接工事費				m	直接工事費				m	
P86 14行目	排水管	VP-125	96.1		P86 14行目	排水管	VP-125	82.0		訂正
直接工事費				m	直接工事費				m	
P86 15行目	排水管	VP-150	179		P86 15行目	排水管	VP-150	187		訂正
直接工事費				m	直接工事費				m	
P86 17行目	排水管	VU-250	30.8		P86 17行目	排水管	VU-250	31.0		訂正
直接工事費				m	直接工事費				m	
P86 19行目	排水管	VP-100 90° コンクリート巻共	25.5		P86 19行目	排水管	VP-100 90° コンクリート巻共	18.3		訂正
直接工事費				m	直接工事費				m	
P86 20行目	排水管	VP-125 90° コンクリート巻共	90.1		P86 20行目	排水管	VP-125 90° コンクリート巻共	121		訂正
直接工事費				m	直接工事費				m	
P87 1行目	排水管	VP-150 90° コンクリート巻共	39.6		P87 1行目	排水管	VP-150 90° コンクリート巻共	29.7		訂正
直接工事費				m	直接工事費				m	
					P87 5行目	排水管	VU-450	3.7		追加
					直接工事費				m	
P94 1行目	発生材運搬	発生土 5.285m3 コンクリート類 16.4m3			P94 1行目	発生材運搬	発生土 5.343m3 コンクリート類 16.4m3			訂正
直接工事費		アスファルト類 40.4m3 木材類 0.3m3 か け類 81.5m3 廃プラスチック類 0.2m3 汚泥 9.0m3			直接工事費		アスファルト類 40.4m3 木材類 0.3m3 か け類 81.5m3 廃プラスチック類 0.2m3 汚泥 9.0m3			
			1					1		
				式					式	
P94 2行目	発生材処分	発生土 5.285m3 コンクリート類 16.4m3			P94 2行目	発生材処分	発生土 5.343m3 コンクリート類 16.4m3			訂正
直接工事費		アスファルト類 40.4m3 木材類 0.3m3 か け類 81.5m3 廃プラスチック類 0.2m3 汚泥 9.0m3			直接工事費		アスファルト類 40.4m3 木材類 0.3m3 か け類 81.5m3 廃プラスチック類 0.2m3 汚泥 9.0m3			
			1					1		
				式					式	
P3 9行目	STEP4 単管ハ リケート	単管上下2本 L=1.5m スタンド 2台 チューブ 1台			P3 9行目	STEP4 単管ハ リケート	単管上下2本 L=1.5m スタンド 2台 チューブ 1台			訂正
共通仮設費 (積上)		317m 掛払い基本料運搬共 存置 45日程度 11.2m 存置 15日程度 23.2m 存置 15日程度 26.2m 存置 15日程度			共通仮設費 (積上)		317m 掛払い基本料運搬共 存置 45日程度 11.2m 存置 15日程度 23.2m 存置 15日程度 26.2m 存置 15日程度 22.6m 盛替			
			1					1		
				式					式	

屋外附帯 土工						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
根切り	総掘り 自立山留め内	2,245	m ³			
根切り	総掘り 法付オープンカット	364	m ³			
根切り	総掘り 山留め内・切梁	298	m ³			
根切り	小規模土工 -	2,109	m ³			
すきとり	積み込み共 H300程度	266	m ³			
床付け	総掘り	551	m ²			
埋戻し (素掘側溝範囲)	改良土	160	m ³			
埋戻し	改良土	1,138	m ³			
埋戻し	小規模土工 改良土	1,335	m ³			
盛土	改良土	107	m ³			
盛土	小規模土工範囲 改良土	30.8	m ³			
山留 (雨水貯留槽北)	鋼矢板工法 IV型 自立 圧入工法 L=73.6m H=10.5m 引抜共 90日程度	1	式			
山留 (雨水貯留槽南)	鋼矢板工法 IV型 自立 圧入工法 L=68.3m H=10.0m 引抜共 90日程度	1	式			
山留 (雨水排水K01-03)	鋼矢板工法 III型 切梁1段 圧入工法 L=69.1m H=8.5m 引抜共 30日程度	1	式			
山留 (集水桝A15)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=6.0m H=7.0m 引抜共 30日程度	1	式			
山留 (集水桝G01)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=6.6m H=5.0m 引抜共 30日程度	1	式			
山留 (集水桝H01)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=4.5m H=5.0m 引抜共 30日程度	1	式			
山留 (集水桝I01)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=5.1m H=5.0m 引抜共 30日程度	1	式			
山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=18.0m H=10.0m 引抜共 30日程度	1	式			
山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=14.0m H=10.0m 引抜共 30日程度	1	式			

[illegible]

屋外附帯		屋外排水		雨水排水		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
雨水枡D-1	既製品 300角 H420 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	3	か所			
雨水枡D-2	既製品 300角 H600 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	9	か所			
雨水枡D-3	既製品 350角 H490 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	7	か所			
雨水枡D-4	既製品 350角 H690 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	17	か所			
雨水枡D-6	既製品 400角 H820 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	10	か所			
雨水枡D-8	既製品 450角 H880 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	1	か所			
雨水枡D-10	既製品 500角 H1000 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	3	か所			
雨水枡D-12	既製品 600角 H1100 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	3	か所			
L型側溝雨水枡(1)	W400×D300×H600 クレーニング 蓋 T-25 地業共 (R-2)	13	か所			
L型側溝雨水枡(1)	W400×D300×H750 クレーニング 蓋 T-25 地業共 (R-2)	3	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H600 クレーニング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	1	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H750 クレーニング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	3	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H900 クレーニング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	4	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H1050 クレーニング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	2	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H1200 クレーニング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	2	か所			
L型側溝雨水枡(3)	W340×D300×H1015 クレーニング 蓋 歩行用細目 T-25 地業共, 排水管, 接続共 (R-4)	1	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H750 クレーニング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	2	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H900 クレーニング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	2	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H1050 クレーニング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H1200 クレーニング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1	か所			

屋外附帯		屋外排水		雨水排水		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
V型街渠枡	W650×D500×H1500 グレチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	2	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H1650 グレチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H1800 グレチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	1	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W450×D450×H600 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-2 地業共 (R-6)	2	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W450×D450×H600 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-6)	7	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H750 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-2 地業共 (R-6)	1	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H750 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-6)	1	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H900 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-2 地業共 (R-6)	1	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H900 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-6)	2	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H1050 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-6)	1	か所			
現場打ち集水枡 (1)	W600×D600×H1200 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-6)	10	か所			
現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1350 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-7)	1	か所			
現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1500 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-7)	4	か所			
現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1650 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-7)	1	か所			
現場打ち集水枡 (2)	W800×D800×H1800 グレチング 蓋 ノスリッパ 細目 T-6 地業共 (R-7)	2	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1040～1180 マンホール蓋 ノスリッパ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1340～1480 E19 マンホール蓋 ノスリッパ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1340～1480 F17 マンホール蓋 ノスリッパ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1490～1630 E24 マンホール蓋 ノスリッパ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1490～1630 F18 マンホール蓋 ノスリッパ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			

屋外附帯		屋外排水		雨水排水		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
0号組立マンホール	φ750×H1640～1780 F21 マンホール蓋 T-2 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1640～1780 E28 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1790～1930 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
1号組立マンホール	φ900×H3440～3580 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-16)	1	か所			
3号組立マンホール	φ1500×H4140～4280 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-17)	1	か所			
オフィス会所(南)	W2350×D1300×H3216 Fc24-15-20 高炉セメントB種 S=6 マンホール蓋 T-2, 地業共 (K-01)	1	か所			
オフィス会所(北)	W2350×D1300×H3815 Fc24-15-20 高炉セメントB種 S=6 マンホール蓋 T-2, 地業共 (J-01)	1	か所			
防護コンクリート 開口補強	400φ 配管用貫通共 t300×1,020×1,020 アンカー共	1	か所			
防護コンクリート 開口補強	500φ 配管用貫通共 t300×1,070×1,070 アンカー共	1	か所			
U形側溝(1)	U-180 グレーチング蓋 ノンスリップ細目 T-6 地業共 (R-11)	216	m			
U形側溝(2)	U-250 グレーチング蓋 ノンスリップ細目 T-6 地業共 (R-12)	40.9	m			
排水管	VP-75	0.7	m			
排水管	VP-100	329	m			
排水管	VP-125	96.1	m			
排水管	VP-150	179	m			
排水管	VU-200	209	m			
排水管	VU-250	30.8	m			
排水管	VU-300	7.9	m			
排水管	VP-100 90°コンクリート巻共	25.5	m			
排水管	VP-125 90°コンクリート巻共	90.1	m			

[illegible]

[illegible]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	75.6m 掛払い, 基本料, 運搬共 存置 30日程度	1	式			
STEP3 仮設通路①	ガードフェンス(単管下地+控え) H=1.8m 上部養生シート, 下部足場板隙間塞ぎ 95.3m 盛替 ハネルキヤスターゲート W=6.3m H=2.0m 2か所 盛替 プラスチック敷板 t=13, RC-40 t=50 137㎡ 盛替(碎石撤去, 積込, 新設)	1	式			
STEP3 仮設通路②	プラスチック敷板 t=13, RC-40 t=50 13.3㎡ 盛替(碎石撤去, 積込, 新設)	1	式			
小計						
STEP4 仮囲い	万能鋼板(単管下地+控え) H=3.0m 487m 撤去 クリアハネル(単管下地+控え) H=3.0m 1.5m 撤去, 積込み共	1	式			
STEP4 ハネルゲート	ハネルゲート W=7.2m H=4.5m 2か所 撤去, 積込み共	1	式			
STEP4 仮設通路①②	ガードフェンス(単管下地+控え) H=1.8m 上部養生シート, 下部足場板隙間塞ぎ 95.3m 撤去, 積込み共 ハネルキヤスターゲート W=6.3m H=2.0m 2か所 撤去, 積込み共 プラスチック敷板 t=13, RC-40 t=50 137㎡ 撤去, 積込み共 13.3㎡ 撤去, 積込み共	1	式			
STEP4 ガードフェンス	ガードフェンス(単管下地+控え) H=1.8m 上部養生シート, 下部足場板隙間塞ぎ 370m 掛払い, 基本料, 運搬共 存置 45日程度	1	式			
STEP4 単管ハネルゲート	単管上下2本 L=1.5m スタント2台 チューブライト 317m 掛払い, 基本料, 運搬共 存置 45日程度 11.2m 存置 15日程度 23.2m 存置 15日程度 26.2m 存置 15日程度	1	式			
小計						
情報共有システム 利用料	630日程度	1	式			
仮設鉄板敷	1524×6096×22mm 設置, 整備, 撤去, 運搬共 334㎡ 525日程度	1	式			

屋外附帯		土工				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
根切り	総掘り 自立山留め内	2,329	m ³			
根切り	総掘り 法付オープンカット	364	m ³			
根切り	総掘り 山留め内・切梁	298	m ³			
根切り	小規模土工 -	2,083	m ³			
すきとり	積み込み共 H300程度	266	m ³			
床付け	総掘り	554	m ²			
埋戻し (素掘側溝範囲)	改良土	160	m ³			
埋戻し	改良土	1,210	m ³			
埋戻し	小規模土工 改良土	1,319	m ³			
盛土	改良土	107	m ³			
盛土	小規模土工範囲 改良土	30.8	m ³			
山留 (雨水貯留槽北)	鋼矢板工法 IV型 自立 圧入工法 L=73.6m H=10.5m 引抜共 90日程度 オーク併用	1	式			
山留 (雨水貯留槽南)	鋼矢板工法 IV型 自立 圧入工法 L=68.3m H=10.0m 引抜共 90日程度 オーク併用	1	式			
山留 (雨水排水K01-03)	鋼矢板工法 III型 切梁1段 圧入工法 L=69.1m H=8.5m 引抜共 30日程度 オーク併用	1	式			
山留 (集水桝A15)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=6.0m H=7.0m 引抜共 30日程度 オーク併用	1	式			
山留 (集水桝G01)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=6.6m H=5.0m 引抜共 30日程度 オーク併用	1	式			
山留 (集水桝H01)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=4.5m H=5.0m 引抜共 30日程度 オーク併用	1	式			
山留 (集水桝I01)	鋼矢板工法 III型 自立 圧入工法 L=5.1m H=5.0m 引抜共 30日程度 オーク併用	1	式			
山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=18.0m H=10.0m 引抜共 30日程度 オーク併用	1	式			
山留 (防水水槽1)	鋼矢板工法 V-L型 自立 圧入工法 L=14.0m H=10.0m 引抜共 30日程度 オーク併用	1	式			

[illegible]

屋外附帯		屋外排水		雨水排水		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
雨水枡D-1	既製品 300角 H420 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	3	か所			
雨水枡D-2	既製品 300角 H600 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	9	か所			
雨水枡D-3	既製品 350角 H490 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	7	か所			
雨水枡D-4	既製品 350角 H690 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	17	か所			
雨水枡D-6	既製品 400角 H820 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	10	か所			
雨水枡D-8	既製品 450角 H880 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	1	か所			
雨水枡D-10	既製品 500角 H1000 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	3	か所			
雨水枡D-12	既製品 600角 H1100 コンクリート蓋 地業共 (R-1)	3	か所			
L型側溝雨水枡(1)	W400×D300×H600 クレーチング 蓋 T-25 地業共 (R-2)	13	か所			
L型側溝雨水枡(1)	W400×D300×H750 クレーチング 蓋 T-25 地業共 (R-2)	3	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H600 クレーチング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	29.70	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H750 クレーチング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	3	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H900 クレーチング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	4	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H1050 クレーチング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	2	か所			
L型側溝雨水枡(2)	W400×D450×H1200 クレーチング 蓋 T-25 地業共 (R-3)	2	か所			
L型側溝雨水枡(3)	W340×D300×H1015 クレーチング 蓋 歩行用細目 T-25 地業共, 排水管, 接続共 (R-4)	1	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H750 クレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	2	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H900 クレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5)	2	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H1050 クレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製クレーチング 共	1	か所			
V型街渠枡	W650×D500×H1200 クレーチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製クレーチング 共	1	か所			

屋外附帯		屋外排水		雨水排水		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
V型街渠柵	W650×D500×H1500 グレチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ 共	2	か所			
V型街渠柵	W650×D500×H1650 グレチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ 共	1	か所			
V型街渠柵	W650×D500×H1800 グレチング 蓋 T-6 地業共 (R-5) SUS製タラップ 共	1	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W450×D450×H600 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-2 地業共 (R-6)	2	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W450×D450×H600 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-6)	7	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W600×D600×H750 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-2 地業共 (R-6)	1	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W600×D600×H750 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-6)	1	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W600×D600×H900 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-2 地業共 (R-6)	1	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W600×D600×H900 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-6)	2	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W600×D600×H1050 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-6) SUS製タラップ 共	1	か所			
現場打ち集水柵 (1)	W600×D600×H1200 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-6) SUS製タラップ 共	10	か所			
現場打ち集水柵 (2)	W800×D800×H1350 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-7) SUS製タラップ 共	1	か所			
現場打ち集水柵 (2)	W800×D800×H1500 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-7) SUS製タラップ 共	4	か所			
現場打ち集水柵 (2)	W800×D800×H1650 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-7) SUS製タラップ 共	1	か所			
現場打ち集水柵 (2)	W800×D800×H1800 グレチング 蓋 ノンスリップ 細目 T-6 地業共 (R-7) SUS製タラップ 共	2	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1040～1180 マンホール蓋 ノンスリップ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1340～1480 E19 マンホール蓋 ノンスリップ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1340～1480 F17 マンホール蓋 ノンスリップ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1490～1630 E24 マンホール蓋 ノンスリップ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1490～1630 F18 マンホール蓋 ノンスリップ 仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			

屋外附帯		屋外排水		雨水排水		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
0号組立マンホール	φ750×H1640～1780 F21 マンホール蓋 T-2 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1640～1780 E28 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
0号組立マンホール	φ750×H1790～1930 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-15)	1	か所			
1号組立マンホール	φ900×H3440～3580 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-16)	1	か所			
3号組立マンホール	φ1500×H4140～4280 マンホール蓋 ノンスリップ仕様 T-6 地業共 (R-17)	1	か所			
オフィス会所(南)	W2350×D1300×H3216 Fc24-15-20 高炉セメントB種 S=6 マンホール蓋 T-2, 地業共 (K-01)	1	か所			
オフィス会所(北)	W2350×D1300×H3815 Fc24-15-20 高炉セメントB種 S=6 マンホール蓋 T-2, 地業共 (J-01)	1	か所			
防護コンクリート 開口補強	400φ 配管用貫通共 t300×1,020×1,020 アンカー共	1	か所			
防護コンクリート 開口補強	500φ 配管用貫通共 t300×1,070×1,070 アンカー共	1	か所			
U形側溝(1)	U-180 グレーチング蓋 ノンスリップ細目 T-6 地業共 (R-11)	216	m			
U形側溝(2)	U-250 グレーチング蓋 ノンスリップ細目 T-6 地業共 (R-12)	40.9	m			
排水管	VP-75	0.7	m			
排水管	VP-100	331	m			
排水管	VP-125	82	m			
排水管	VP-150	187	m			
排水管	VU-200	209	m			
排水管	VU-250	31	m			
排水管	VU-300	7.9	m			
排水管	VP-100 90° コンクリート巻共	18.3	m			
排水管	VP-125 90° コンクリート巻共	121	m			

[illegible]

[illegible]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	75.6m 掛払い, 基本料, 運搬共 存置 30日程度	1	式			
STEP3 仮設通路①	ガードフェンス(単管下地+控え) H=1.8m 上部養生シート, 下部足場板隙間塞ぎ 95.3m 盛替 ハネルキヤスターゲート W=6.3m H=2.0m 2か所 盛替 プラスチック敷板 t=13, RC-40 t=50 137㎡ 盛替(碎石撤去, 積込, 新設)	1	式			
STEP3 仮設通路②	プラスチック敷板 t=13, RC-40 t=50 13.3㎡ 盛替(碎石撤去, 積込, 新設)	1	式			
小計						
STEP4 仮囲い	万能鋼板(単管下地+控え) H=3.0m 487m 撤去 クリアハネル(単管下地+控え) H=3.0m 1.5m 撤去, 積込み共	1	式			
STEP4 ハネルゲート	ハネルゲート W=7.2m H=4.5m 2か所 撤去, 積込み共	1	式			
STEP4 仮設通路①②	ガードフェンス(単管下地+控え) H=1.8m 上部養生シート, 下部足場板隙間塞ぎ 95.3m 撤去, 積込み共 ハネルキヤスターゲート W=6.3m H=2.0m 2か所 撤去, 積込み共 プラスチック敷板 t=13, RC-40 t=50 137㎡ 撤去, 積込み共 13.3㎡ 撤去, 積込み共	1	式			
STEP4 ガードフェンス	ガードフェンス(単管下地+控え) H=1.8m 上部養生シート, 下部足場板隙間塞ぎ 370m 掛払い, 基本料, 運搬共 存置 45日程度	1	式			
STEP4 単管ハネルゲート	単管上下2本 L=1.5m スタント2台 チューブライト 317m 掛払い, 基本料, 運搬共 存置 45日程度 11.2m 存置 15日程度 23.2m 存置 15日程度 26.2m 存置 15日程度 22.6m 盛替	1	式			
小計						
情報共有システム 利用料	630日程度	1	式			
仮設鉄板敷	1524×6096×22mm 設置, 整備, 撤去, 運搬共 334㎡ 525日程度	1	式			

特記仕様書 [営繕編]										No.7																												
章	項 目	特 記 事 項			章	項 目	特 記 事 項			章	項 目	特 記 事 項																										
14 金 属 工 事	6 金属成形板張り	種別 ・ 図示による ・ 表面処理 ・ 図示による 取付け用下地 ※標準仕様書 14.4)による ・ 図示による 伸縮調整継手 ・ 設ける（施工箇所） ・ 図示 ・ 設けない			15 左 官 工 事	6 床コンクリートの直均し仕上げ	下記以外は、標準仕様書 表6.2.5及び標準仕様書15.4.2)による 施工箇所 平たんさ (mm) 備 考 フリーアクセスフロア（パネル構造）範囲 1mにつき10以下 塗料塗りの場合も含む フリーアクセスフロア（溝構造）範囲 3mにつき 7以下 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 材料 ○ 薄付け仕上塗材			16 建 具 工 事	④ アルミニウム製建具	性能値等（建具符号、枠の見込み寸法は建具表による） 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ○ 建具表による ・ 図示による 外部に面する建具の種別 ※ 標準仕様書 表 16.2.1、表16.2.2)による ・ A種 ・ B種 ○ C種 ・ D種 ・ E種 ・ 防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級（ ・ 断熱ドア、断熱サッシとする場合 遮音性の等級（ 表面処理 外部に面する建具（表 14.2.1） 種別 ※ B-B-1種 ・ B-B-2種 着色 ※ 標準色 ・ 特注色 屋内の建具（表 14.2.1） 種別 ※ B-C-1種 ・ B-C-2種 着色 ※ 標準色 ・ 特注色 ステンレス鋼板の種類 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ・ ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL ・ 結露水の処理方法 ・ 図示による ・ 水切り板、ぜん板 ○ 図示による ・ 木下地の内付け建具 ・ 適用する（建具の製造所の仕様） ○ 適用しない																										
	7 アルミニウム製笠木	部材の種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 表面処理 ※ B-B-1種又はB-B-2種 ・ 色合等 ・ 標準色（ ・ 特注色（ 笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による ・				⑦ 仕上塗材仕上げ	呼び名 ・ 外装薄塗材Si ・ 可とう形外装薄塗材Si ○ 外装薄塗材E ・ 可とう形外装薄塗材E ・ 防水形外装薄塗材E ・ 外装薄塗材S ・ 内装薄塗材C ・ 内装薄塗材L ・ 内装薄塗材Si ・ 内装薄塗材E ・ 内装薄塗材W ・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E ・ 内装厚塗材C ・ 内装厚塗材L ・ 内装厚塗材G ・ 内装厚塗材Si ・ 内装厚塗材E ・ 外装厚塗材Cにおける上塗材がセメントスタッコ以外の場合 （ 外装厚塗材Si、外装厚塗材Eにおける上塗材の適用 ・ 適用する ・ 適用しない				⑤ 網戸等	防虫網の材料 <table><tr><th>種 類</th><th>材 質</th><th>線 径</th><th>網 目</th></tr><tr><td>○ 防虫網</td><td>※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス（SUS316）製</td><td>※ 0.25mm以上 ・</td><td>※ 16～18 メッシュ ・</td></tr></table>			種 類	材 質	線 径	網 目	○ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス（SUS316）製	※ 0.25mm以上 ・	※ 16～18 メッシュ ・																
種 類	材 質	線 径	網 目																																			
○ 防虫網	※ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス（SUS316）製	※ 0.25mm以上 ・	※ 16～18 メッシュ ・																																			
15 左 官 工 事	1 ラス系下地	下地の種類 ・ 通気構法（ ・ 二層下地 ・ 単層下地） ・ 直張り工法 （ ・ ラスモルタル下地 ・ ラスシートモルタル下地） ・ 図示による（外装断熱工法で断熱材の外側に野縁を施工する形式の通気構法を行う場合） 材料 ラス材及び補強用プラス 材料記号（※ K ・ 種類及び単位面積当たりの質量 ・ 二層下地通気構法 ・ 波形ラス（W700） ・ コぶラス（K800） ・ カ骨付きラス（BP700） ・ 単層下地通気構法 ・ リプラスC（RC800）にターボン紙などの裏打ち材と一体化したラス ・ ラスシートの山高、山ピッチ、質量及び溶接ピッチによる区分 ※ LS4（耐力壁の場合） ・ ステーブルの形状及び寸法 リプラス ※ L925TS以上（リプラスC（RC800）の場合） ・ 波形ラス ※ L1019JS以上（波形ラス（W700）の場合） ・ 施工 二層下地通気構法 換気口部の措置 ※講ずる ・ 直張り工法（ラスシートモルタル下地の場合） 建築基準法に基づき耐力壁として使用する場合のラスシートの施工 ・ 図示による ・			⑧ 下地調整塗材	仕上塗材用下地調整材 ※ JIS A 6916規格品 製造所 ※ 仕上塗材の製造所 工法 ※ こて ・ ローラー ・ 吹付け 施工箇所 外部打放し面（床版を除く）で薄付け仕上塗材、複層仕上塗材及び塗装等の下地 内部打放し面で薄付け仕上塗材、複層仕上塗材、塗装及びクロス等の下地 合成樹脂系シーラー ※ 仕上げ塗材全面			6 樹脂製建具	性能値等（建具符号、枠の見込み寸法は建具表による） 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ・ 建具表による ・ 外部に面する建具の種別 ※ 標準仕様書 表 16.3.1、表16.3.2)による ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ 防音ドア、防音サッシとする場合の遮音性の等級 ・ T-1種 ・ T-2種 ・ 断熱ドア、断熱サッシとする場合の断熱性の等級 ※ 外部に面する建具は標準仕様書 表 16.3.3)による （等級 ・ ・ 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ガラス ※ 複層ガラス ・ ・ ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL ・ 表面色 ・ 標準色 ・ 特注色 水切り板、ぜん板 ・ 図示による ・ 木下地の内付け建具 ・ 適用する（建具の製造所の仕様） ・ 適用しない																												
	2 セッコウボード、 その他のボード下地	材料 セッコウボード、セッコウラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ セッコウボード 種類（ ） 厚さ（ mm） セッコウラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）			⑨ 仕上塗材の保証	割がれ、退色について受注者、施工者、製造者の3者連名による保証書を提出する 薄付け仕上塗材 アクリル 3年 複層仕上塗材 アクリルシリコン系 10年 水系ウレタン 8年 水系アクリル 5年				7 鋼製建具	性能値等（建具符号は建具表による） 簡易気密型ドアセットの気密性等級、水密性等級 ※ 標準仕様書 表 16.4.1、による ○ 建具表による 外部に面する建具の耐風圧性（表16.2.1)による ・ S-4 ・ S-5 ○ S-6 ・ 耐震ドアとする場合 面内変形追従性の等級（ ・ 防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級（ ・ ・ 断熱ドア、断熱サッシとする場合 断熱性の等級（ ・ ステンレス鋼板の種類 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ・ 点検口の類のくつずりの材料 鋼板類の厚さ (mm) ※ 標準仕様書 表 16.4.2)による ・ ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL ・ 標準型鋼製建具の有効内法寸法（標準仕様書 表 16.4.5)による） ・ 適用する（建具符号、形式及び寸法は建具表による） ○ 有効内法寸法：800mm以上																											
	3 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり				10 ロックウール吹付け	ロックウールのホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ ・ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ ・ 仕上げ吹付け厚さ (mm) ・ 図示による ・			11 セルフレベリング材塗	種類 ・ 石こう系 ※セメント系 品質 ※ JISS15M-103)による 厚さ ※ 10mm ・			⑫ 目 地	※ モルタルこて押さえ面については、3m以内に縦横設ける（面台の長いものについては中央に1本設ける）			⑬ 樹脂混入モルタル	○ エレホン化成工業（株） ポリマー-B ○ 日本化成（株） NSハイフェックスHF-1000 ○ 太平洋マテリアル（株） CX-B 太平洋エフェクト同等品以上			① 防火戸	○ 建具表による ・ ・ 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ・ 建具表による ・			② 見本の製作等	建具見本の製作 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない 特殊な建具の仮組 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない			③ 防犯建物部品	○ 適用する（適用箇所 ○ 建具表による ・ ） ・ 適用しない							
	4 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材） ・				11 セルフレベリング材塗	種類 ・ 石こう系 ※セメント系 品質 ※ JISS15M-103)による 厚さ ※ 10mm ・				② 目 地	※ モルタルこて押さえ面については、3m以内に縦横設ける（面台の長いものについては中央に1本設ける）			⑬ 樹脂混入モルタル	○ エレホン化成工業（株） ポリマー-B ○ 日本化成（株） NSハイフェックスHF-1000 ○ 太平洋マテリアル（株） CX-B 太平洋エフェクト同等品以上			① 防火戸	○ 建具表による ・ ・ 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ・ 建具表による ・			② 見本の製作等	建具見本の製作 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない 特殊な建具の仮組 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない			③ 防犯建物部品	○ 適用する（適用箇所 ○ 建具表による ・ ） ・ 適用しない										
	5 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ） ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない				16 建 具 工 事	① 防火戸	○ 建具表による ・ ・ 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ・ 建具表による ・			② 見本の製作等	建具見本の製作 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない 特殊な建具の仮組 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない			③ 防犯建物部品	○ 適用する（適用箇所 ○ 建具表による ・ ） ・ 適用しない																						
						① 防火戸	○ 建具表による ・ ・ 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ・ 建具表による ・				② 見本の製作等	建具見本の製作 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない 特殊な建具の仮組 ・ 行う（建具符号： ） ○ 行わない			③ 防犯建物部品	○ 適用する（適用箇所 ○ 建具表による ・ ） ・ 適用しない																						
										2025. 5. 改訂				工事名称		万崎建替公営住宅第二期建設工事			図面名称		特記仕様書（No.7）			A 3 縮尺		—		A 1 縮尺		—		図面番号		A／007				

訂正前

訂正前

②⑦車止め支柱

②⑧フェンス

29鋼製書架及び物品棚

③⑩屋内掲示板

31洗面カウンター

32防煙垂れ壁

33収納家具

③④屋外掲示板(広場)

35敷地境界石標

36キャストابل耐火物

③⑦かざ箱

38誘導路及び注意喚起用床材

39フック

④⑩壁点検口

41樹脂がミ

排水管用材料

材 種	種類・記号	形 状	呼び径	備考
①遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	①B形管	○ 図示	・
①硬質ポリ塩化ビニル管	①VP	○ 図示	・	・
・硬質ポリ塩化ビニル管継手	・RS-VU	・ 図示	・	・
・硬質ポリ塩化ビニル管継手	・DV	・ 図示	・	・
・硬質ポリ塩化ビニル管継手	・VU継手	・ 図示	・	・

②①路床

②②路盤

③③アスファルト舗装

④④コンクリート舗装

5カラー舗装

路床の材料

透水性舗装に用いるフィルター層の厚さ

路床安定処理

安定処理の方法

添加材料

路盤の厚さ

路盤材料

アスファルト舗装の構成及び厚さ

材料

加熱アスファルト混合物の種類

試験

舗装の平たん性

コンクリート舗装の厚さ

材料

コンクリート

早強ポルトランドセメント

注入目地材料

施工：目地

種類、間隔、構造

加熱系カラー舗装

表層に用いる加熱系混合物の結合材

舗装の平たん性

常温系カラー舗装

着色部の下部

ニート工法及び塗布工法の配合等

舗装の平たん性

②⑥透水性アスファルト舗装

7ブロック系舗装

8砂利敷き

⑨路面表示用塗料

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

1工事名称

2図面名称

3A3縮尺

4工事名称

5図面名称

6A1縮尺

7工事名称

8図面名称

9A1縮尺

10工事名称

11図面名称

12A1縮尺

13工事名称

14図面名称

15A1縮尺

②⑥透水性アスファルト舗装

舗装の構成

材料

試験

舗装の平たん性

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

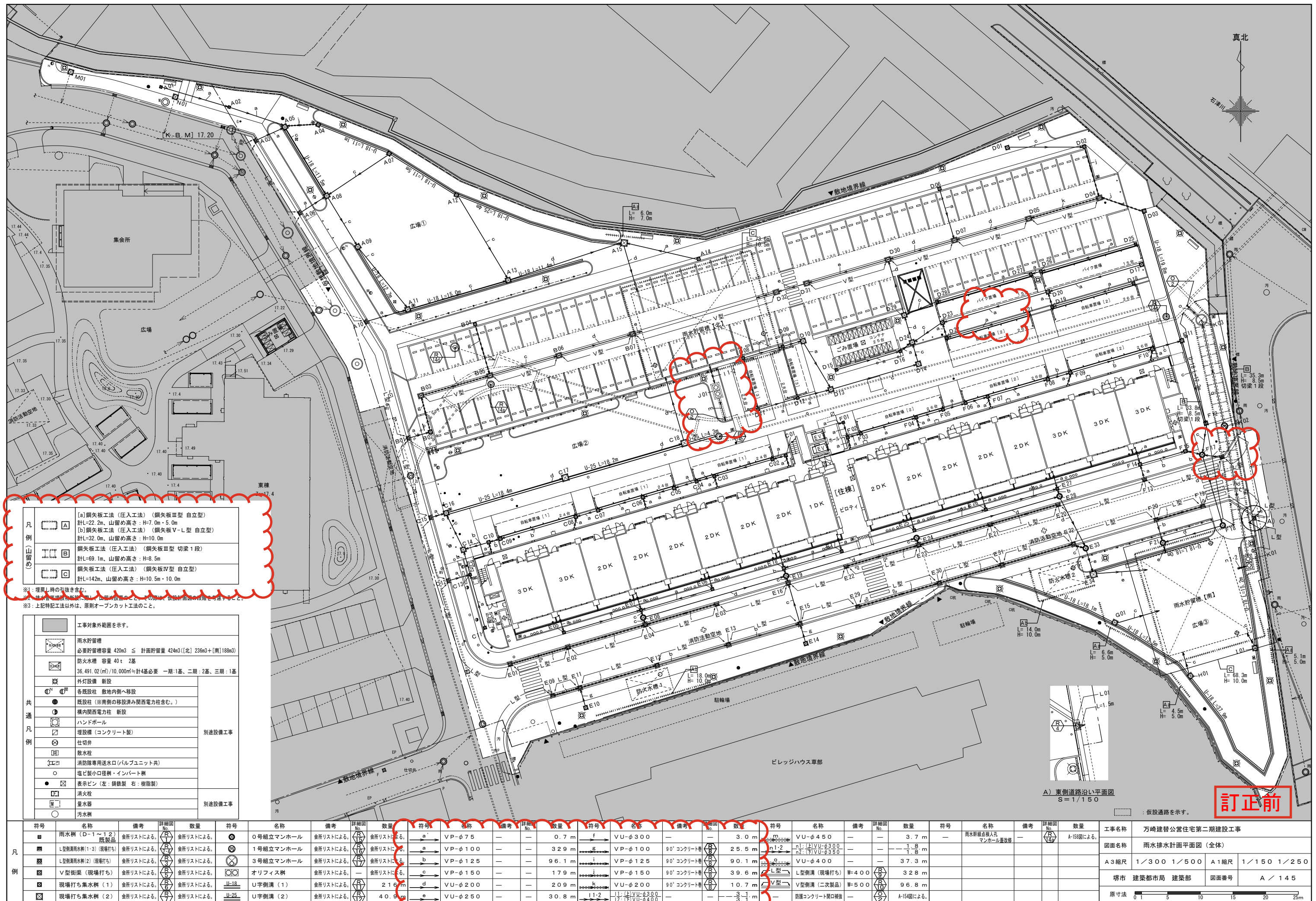
植栽及び屋上緑化工事

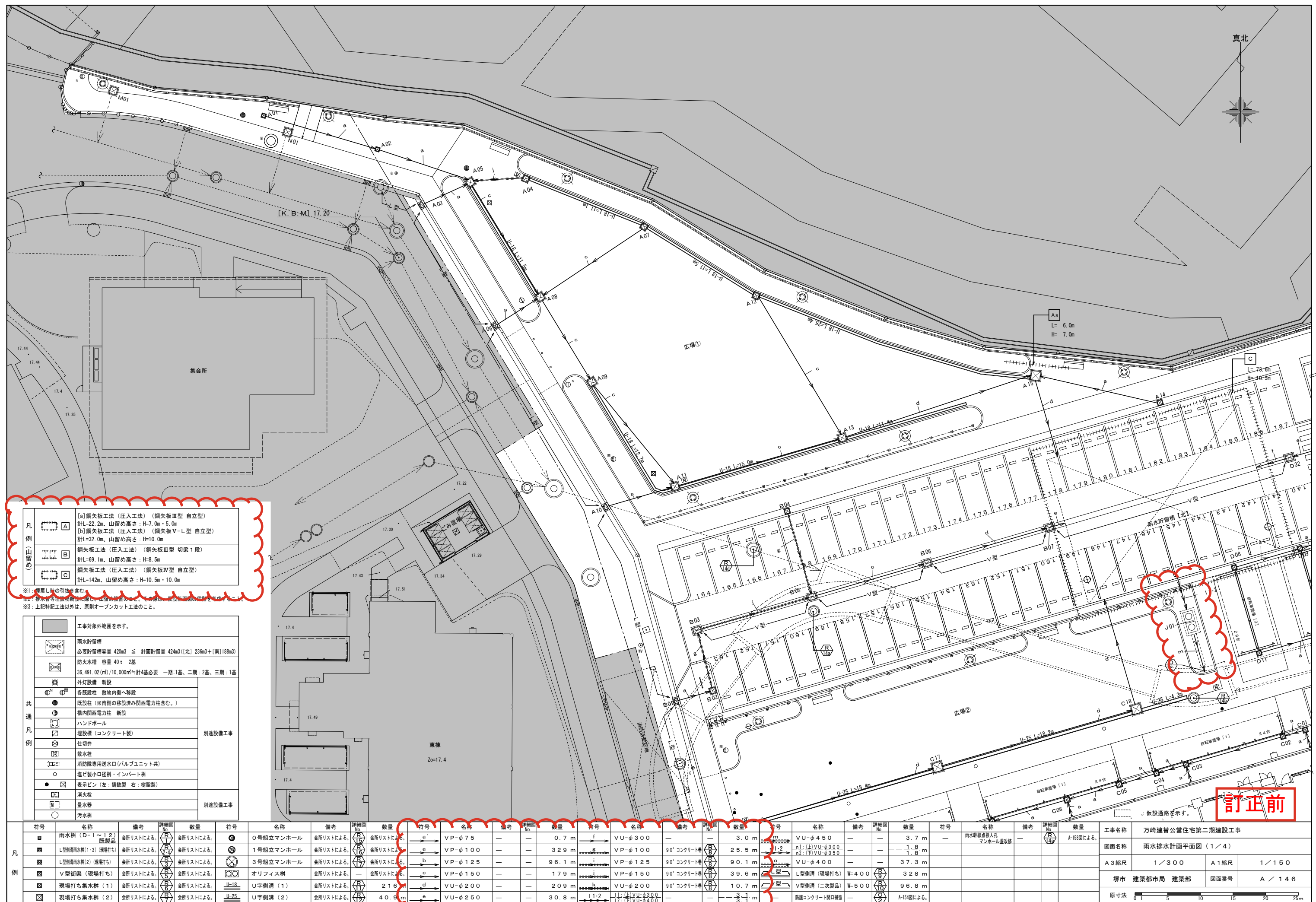
②③植栽地の確保等

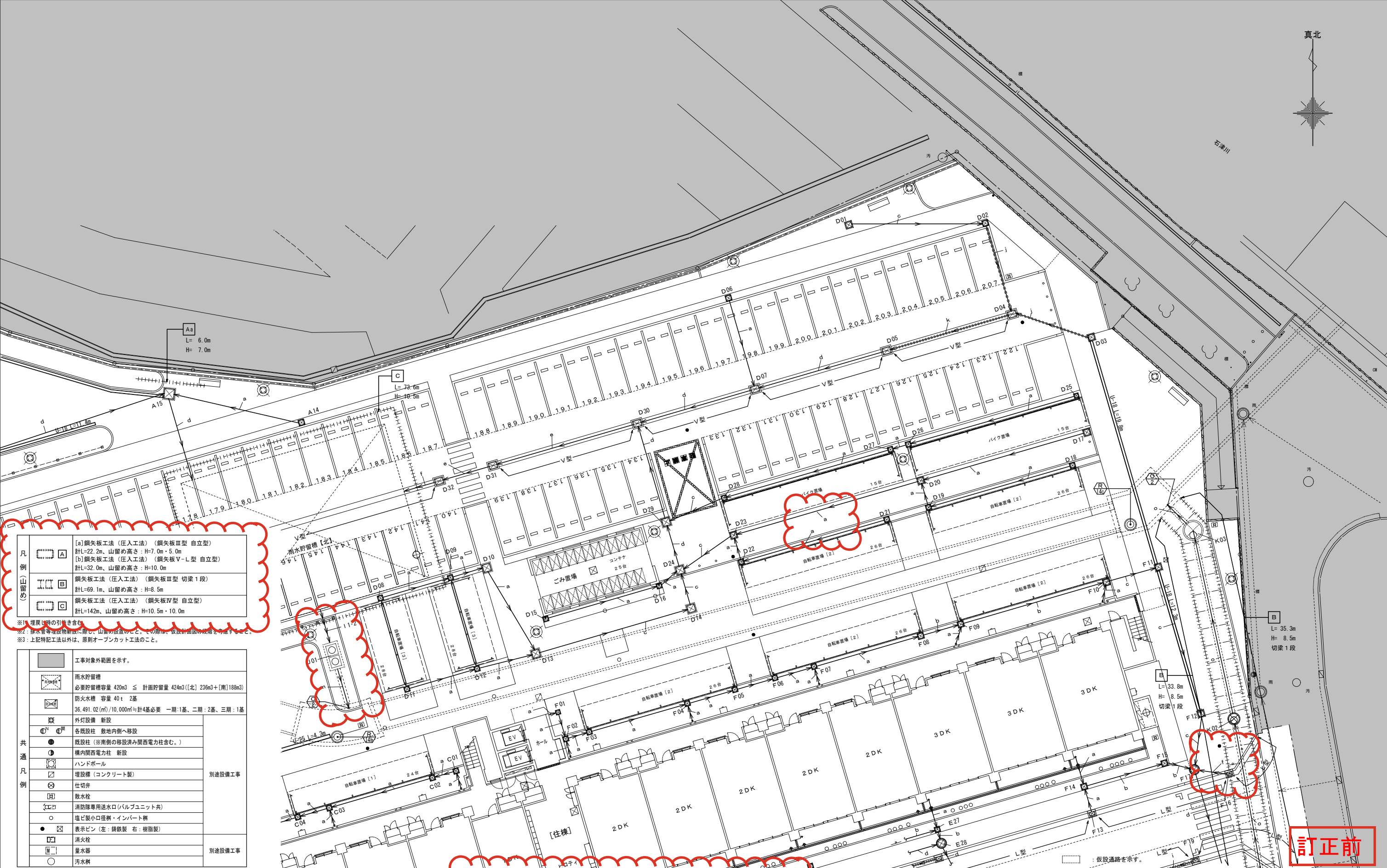
②植栽基盤の整備

植栽及び屋上緑化工事

②③植栽







凡例	山留め	[a] 鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 自立型） 計L=22.2m、山留め高さ：H=7.0m・5.0m
		[b] 鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅴ-L型 自立型） 計L=32.0m、山留め高さ：H=10.0m
		鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 切梁1段） 計L=69.1m、山留め高さ：H=8.5m
		鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅳ型 自立型） 計L=142m、山留め高さ：H=10.5m・10.0m

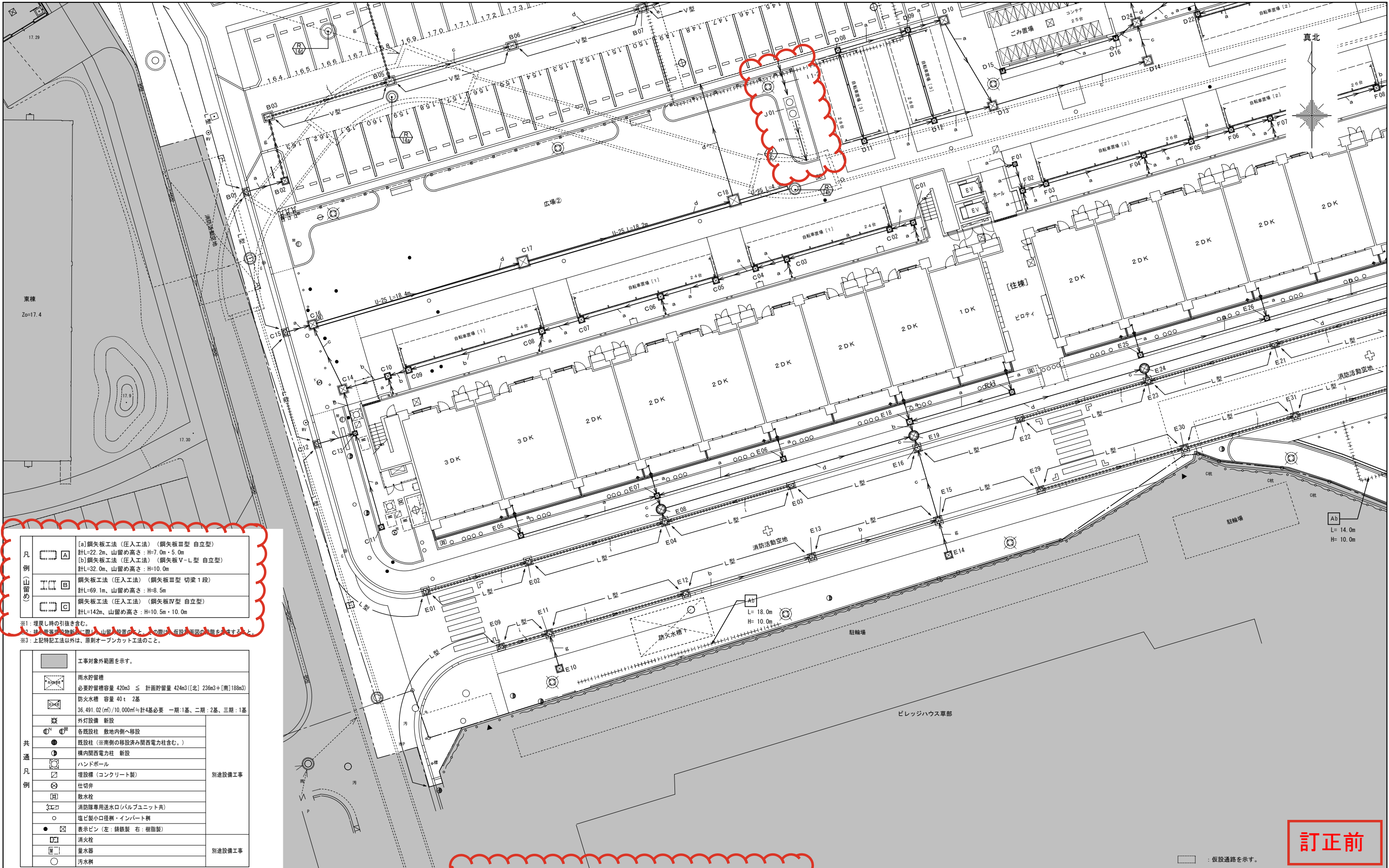
※1：埋戻し時の引ききり
※2：排水管等埋設物新設に際し、山留め設置のこと。この際は、仮設計画図の改訂を要する。
※3：上記特記工法以外は、原則オープンカット工法のこと。

共通凡例	工事対象外範囲を示す。	
	雨水貯留槽 必要貯留槽容量 420m ³ ≤ 計画貯留量 424m ³ （〔北〕236m ³ +〔南〕188m ³ ）	
	防火水槽 容量 40 t 2基 36,491.02(m ³)/10,000m ² ≒計4基必要 一期：1基、二期：2基、三期：1基	
	外灯設備 新設	
	既設柱 敷地内側へ移設	
	埋設柱（※南側の移設済み関西電力柱含む。）	
	構内関西電力柱 新設	
	ハンドポール	
	埋設槽（コンクリート製）	
	仕切弁	
別途設備工事	散水栓	
	消防隊専用送水口（バルブユニット共）	
	塩ビ製小口径樹・インバート樹	
	表示ピン（左：鋼鉄製 右：樹脂製）	
	消火栓	
	量水器	
	汚水樹	

凡例	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量								
		雨水樹 (D-1~12)	既製品	会所リストによる。		会所リストによる。		0号組立マンホール	会所リストによる。		会所リストによる。		VP-φ75	—	0.7 m		VU-φ300	—	—	3.0 m		VU-φ450	—	—	3.7 m	—	雨水幹線点検人孔マンホール設置	—		A-154図による。			
		L型側溝雨水樹 (1・3)	(現場打ち)	会所リストによる。		会所リストによる。		1号組立マンホール	会所リストによる。		会所リストによる。		VP-φ100	—	329 m		VP-φ100	90°コンクリート巻		25.5 m		VU-φ300	—	—	1.8 m		n1: (F)VU-φ300 n2: (F)VU-φ350	—	—	1.8 m	—		A-154図による。
		L型側溝雨水樹 (2)	(現場打ち)	会所リストによる。		会所リストによる。		3号組立マンホール	会所リストによる。		会所リストによる。		VP-φ125	—	96.1 m		VP-φ125	90°コンクリート巻		90.1 m		VU-φ400	—	—	37.3 m	—	—	—	—	—	—	—	
		V型側溝 (現場打ち)	会所リストによる。	—	—		オリフイス樹	会所リストによる。	—	—	179 m		VP-φ150	—	—	179 m		VP-φ150	90°コンクリート巻		39.6 m		L型側溝 (現場打ち)	W=400		32.8 m	—	—	—	—	—	—	
		現場打ち集水樹 (1)	会所リストによる。	—	—		U字側溝 (1)	会所リストによる。	—	—	216 m		VU-φ200	—	—	209 m		VU-φ200	90°コンクリート巻		10.7 m		V型側溝 (二次製品)	W=500		96.8 m	—	—	—	—	—	—	
		現場打ち集水樹 (2)	会所リストによる。	—	—		U字側溝 (2)	会所リストによる。	—	—	40.9 m		VU-φ250	—	—	30.8 m		VU-φ250	—	—	3.1 m		防護コンクリート開口補強	—		A-154図による。	—	—	—	—	—	—	

工事名称	万崎建替公営住宅第二期建設工事			
図面名称	雨水排水計画平面図（２／４）			
A3縮尺	１／３００	A1縮尺	１／１５０	
堺市 建築都市局 建築部	図面番号		A ／ １４７	
原寸法				

訂正前



凡例 (山留め)		[a]鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 自立型） 計L=22.2m、山留め高さ：H=7.0m・5.0m
		[b]鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅴ-L型 自立型） 計L=32.0m、山留め高さ：H=10.0m
		鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 切梁1段） 計L=69.1m、山留め高さ：H=8.5m
		鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅳ型 自立型） 計L=142m、山留め高さ：H=10.5m・10.0m

※1：埋戻し時の引抜き含む。
※2：地盤等が軟弱な箇所、山留め設置の必要箇所は、仮設鋼矢板の設置を要する。
※3：上記特記工法以外は、原則オープンカット工法のこと。

共通 凡例		工事対象外範囲を示す。	別途設備工事
		雨水貯留槽 必要貯留槽容量 420m ³ ≤ 計画貯留量 424m ³ 〔北〕236m ³ ＋〔南〕188m ³ 〕	
		防火水槽 容量 40 t 2基 36,491.02 (m ³)/10,000m ³ ≒計4基必要 一期：1基、二期：2基、三期：1基	
		外灯設備 新設	
		各既設柱 敷地内側へ移設	
		既設柱（※南側の移設済み関西電力柱含む。）	
		構内関西電力柱 新設	
		ハンドボール	
		埋設槽（コンクリート製）	
		仕切弁	
別途設備工事		散水栓	別途設備工事
		消防隊専用送水口（バルブユニット共）	
		塩ビ製小口径樹・インバート樹	
		表示ピン（左：鋼鉄製 右：樹脂製）	
		消火栓	
		量水器	
		汚水樹	

凡例	符号	雨水樹（D=1～12） 既製品	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	工事名称	万崎建替公営住宅第二期建設工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		L型側溝雨水樹（1・3）（現場打ち）	会所リストによる。		会所リストによる。		0号組立マンホール	会所リストによる。		会所リストによる。		VP-φ75	—	—	0.7 m		VU-φ300	—	—	3.0 m		VU-φ450	—	—	3.7 m	—	雨水幹線点検人孔 マンホール蓋改修	—		A-150図による。	図面名称	雨水排水計画平面図（3／4）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。		会所リストによる。		1号組立マンホール	会所リストによる。		会所リストによる。		VP-φ100	—	—	3.29 m		VP-φ100	90°コンクリート巻		25.5 m		n1: L型側溝雨水樹（現場打ち） n2: VU-φ300 n3: VU-φ450	—	—	1.8 m	—	—	—	A3縮尺	1／300	A1縮尺	1／150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。		会所リストによる。		3号組立マンホール	会所リストによる。		会所リストによる。		VP-φ125	—	—	96.1 m		VP-φ125	90°コンクリート巻		90.1 m		VU-φ400	—	—	37.3 m	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		V型街渠（現場打ち）	会所リストによる。		会所リストによる。		オリフィス樹	会所リストによる。	—	会所リストによる。		VP-φ150	—	—	179 m		VP-φ150	90°コンクリート巻		39.6 m		L型側溝（現場打ち）	W=400		32.8 m	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		現場打ち集水樹（1）	会所リストによる。		会所リストによる。		U字側溝（1）	会所リストによる。		216 m		VU-φ200	—	—	209 m		VU-φ200	90°コンクリート巻		10.7 m		V型側溝（二次製品）	W=500		96.8 m	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		現場打ち集水樹（2）	会所リストによる。		会所リストによる。		U字側溝（2）	会所リストによる。		40.9 m		VU-φ250	—	—	30.8 m		VU-φ250	90°コンクリート巻		3.1 m		防護コンクリート開口補強	—		A-154図による。	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											</

訂正前

：仮設通路を示す。

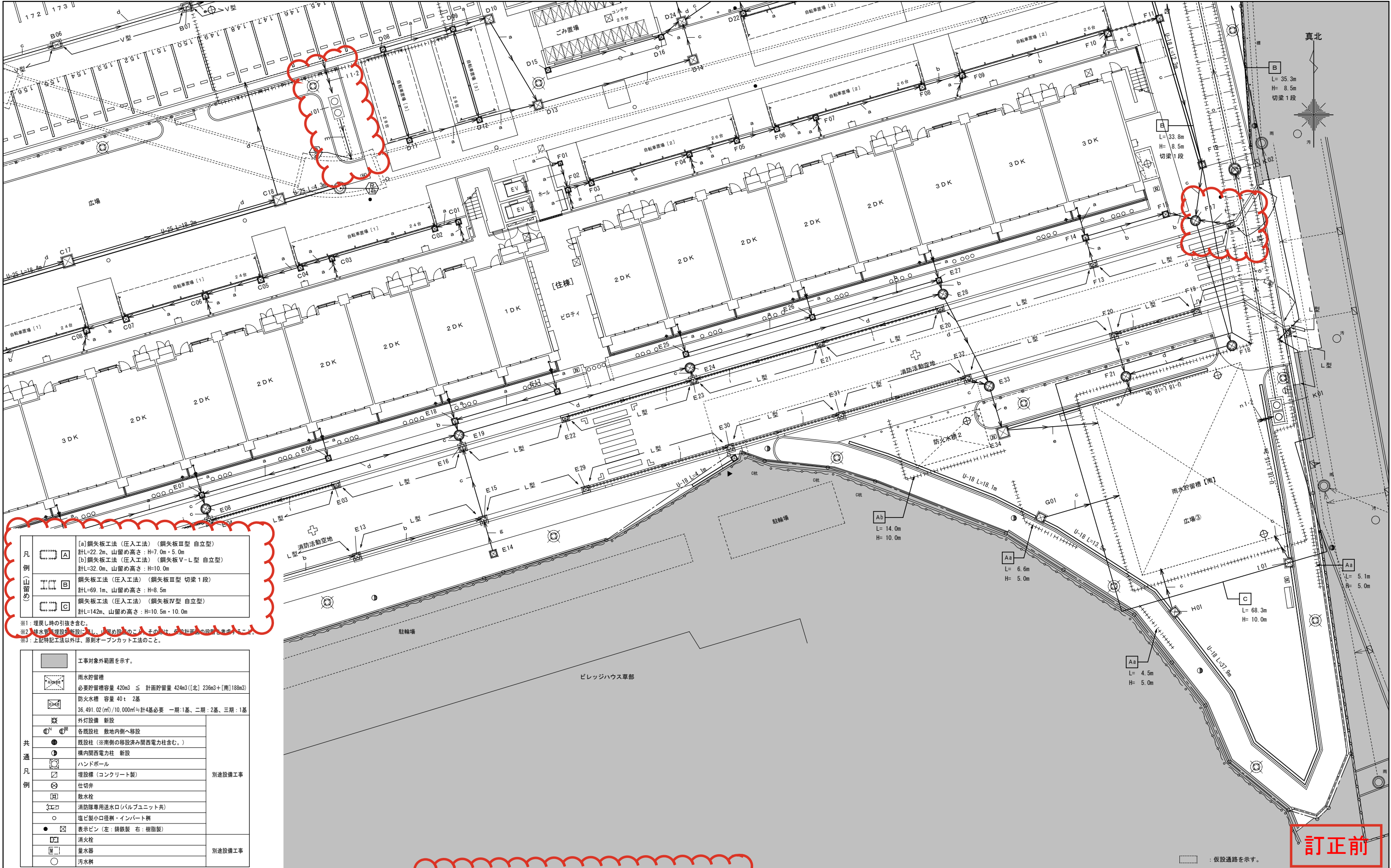
工事名称 万崎建替公営住宅第二期建設工事

図面名称 雨水排水計画平面図（3／4）

A3縮尺 1／300 A1縮尺 1／150

堺市 建築都市局 建築部 図面番号 A／148

原寸法 0 1 5 10 15 20 25m



凡例		[a]鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 自立型） 計L=22.2m、山留め高さ：H=7.0m・5.0m
		[b]鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅴ-L型 自立型） 計L=32.0m、山留め高さ：H=10.0m
		鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 切梁1段） 計L=69.1m、山留め高さ：H=8.5m
山留め		鋼矢板工法（圧入工法）（鋼矢板Ⅳ型 自立型） 計L=142m、山留め高さ：H=10.5m・10.0m

※1：埋戻し時の引抜き含む。
※2：排水路の建設に際し、山留め時のこと。その後は、排水計画の段々高を考慮。
※3：上記特記工法以外は、原則オープンカット工法のこと。

共通凡例		工事対象外範囲を示す。
		雨水貯留槽 必要貯留槽容量 420m ³ ≤ 計画貯留量 424m ³ 〔北〕236m ³ +〔南〕188m ³
		防火水槽 容量 40 t 2基 36,491.02 (m ³) / 10,000m ³ ≒ 計4基必要 一期：1基、二期：2基、三期：1基
		外灯設備 新設
		各既設柱 敷地内側へ移設
		既設柱（※南側の移設済み関西電力柱含む。）
		構内関西電力柱 新設
		ハンドボール
		埋設構（コンクリート製）
		仕切弁
別途設備工事		散水栓
		消防隊専用送水口（バルブユニット共）
		塩ビ製小口径樹・インバート樹
		表示ピン（左：鋼鉄製 右：樹脂製）
		消火栓
		量水器
		汚水樹
別途設備工事		

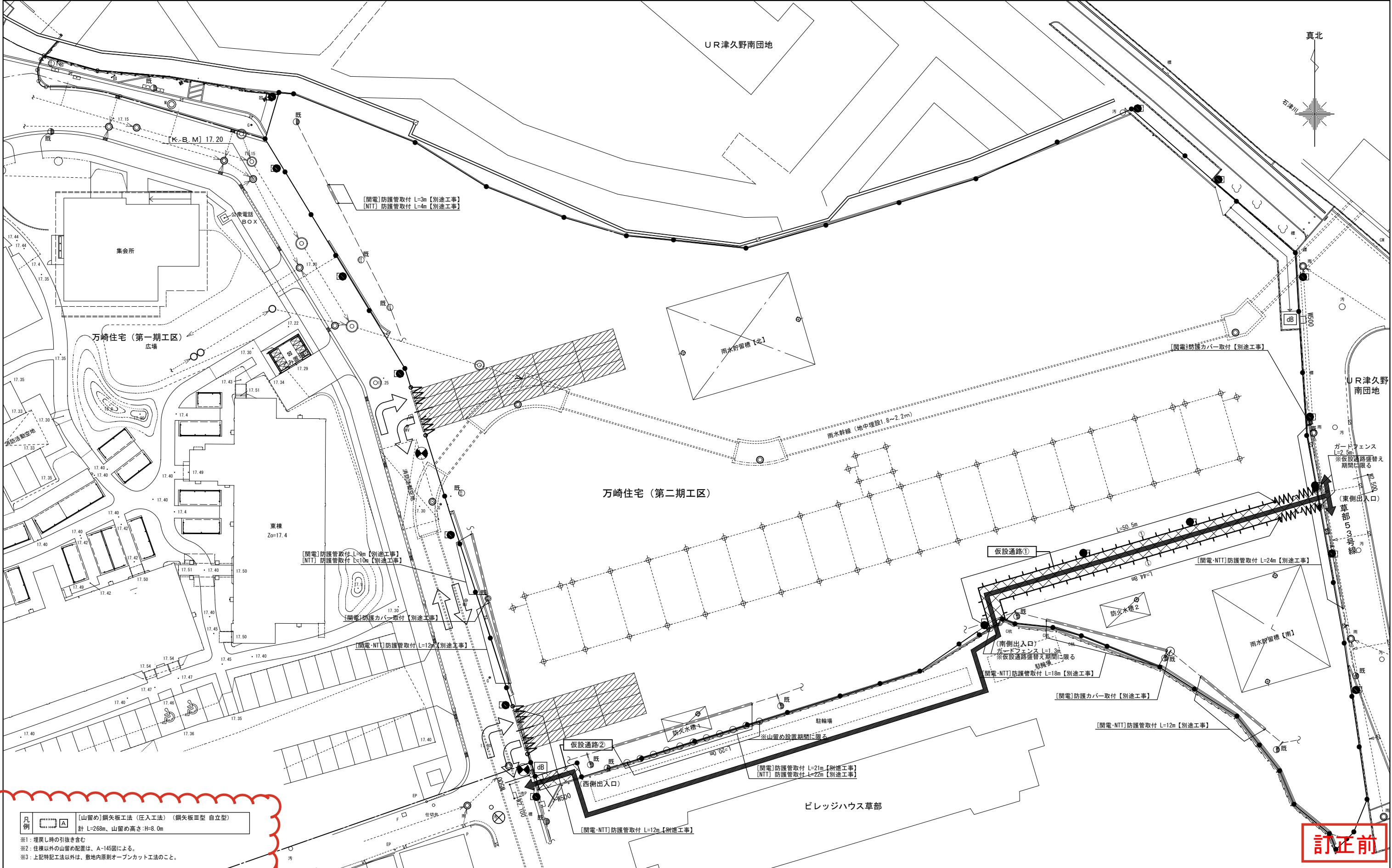
凡例	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量
		雨水樹（D=112） 既製品	会所リストによる。	R-1	1		雨水樹（D=112） 既製品	会所リストによる。	R-1	1		雨水樹（D=112） 既製品	会所リストによる。	R-1	1		雨水樹（D=112） 既製品	会所リストによる。	R-1	1		雨水樹（D=112） 既製品	会所リストによる。	R-1	1
		L型側溝雨水樹（1・3）（現場打ち）	会所リストによる。	R-2	1		L型側溝雨水樹（1・3）（現場打ち）	会所リストによる。	R-2	1		L型側溝雨水樹（1・3）（現場打ち）	会所リストによる。	R-2	1		L型側溝雨水樹（1・3）（現場打ち）	会所リストによる。	R-2	1		L型側溝雨水樹（1・3）（現場打ち）	会所リストによる。	R-2	1
		L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。	R-3	1		L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。	R-3	1		L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。	R-3	1		L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。	R-3	1		L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。	R-3	1
		V型側溝（現場打ち）	会所リストによる。	R-4	1		V型側溝（現場打ち）	会所リストによる。	R-4	1		V型側溝（現場打ち）	会所リストによる。	R-4	1		V型側溝（現場打ち）	会所リストによる。	R-4	1		V型側溝（現場打ち）	会所リストによる。	R-4	1
		現場打ち集水樹（1）	会所リストによる。	R-5	1		現場打ち集水樹（1）	会所リストによる。	R-5	1		現場打ち集水樹（1）	会所リストによる。	R-5	1		現場打ち集水樹（1）	会所リストによる。	R-5	1		現場打ち集水樹（1）	会所リストによる。	R-5	1
		現場打ち集水樹（2）	会所リストによる。	R-6	1		現場打ち集水樹（2）	会所リストによる。	R-6	1		現場打ち集水樹（2）	会所リストによる。	R-6	1		現場打ち集水樹（2）	会所リストによる。	R-6	1		現場打ち集水樹（2）	会所リストによる。	R-6	1
		U字側溝（1）	会所リストによる。	R-7	21		U字側溝（1）	会所リストによる。	R-7	21		U字側溝（1）	会所リストによる。	R-7	21		U字側溝（1）	会所リストによる。	R-7	21		U字側溝（1）	会所リストによる。	R-7	21
		U字側溝（2）	会所リストによる。	R-8	40.9		U字側溝（2）	会所リストによる。	R-8	40.9		U字側溝（2）	会所リストによる。	R-8	40.9		U字側溝（2）	会所リストによる。	R-8	40.9		U字側溝（2）	会所リストによる。	R-8	40.9
		VU-φ250	会所リストによる。	R-9	30.8		VU-φ250	会所リストによる。	R-9	30.8		VU-φ250	会所リストによる。	R-9	30.8		VU-φ250	会所リストによる。	R-9	30.8		VU-φ250	会所リストによる。	R-9	30.8
		VU-φ300	会所リストによる。	R-10	25.5		VU-φ300	会所リストによる。	R-10	25.5		VU-φ300	会所リストによる。	R-10	25.5		VU-φ300	会所リストによる。	R-10	25.5		VU-φ300	会所リストによる。	R-10	25.5
		VP-φ100	会所リストによる。	R-11	96.1		VP-φ100	会所リストによる。	R-11	96.1		VP-φ100	会所リストによる。	R-11	96.1		VP-φ100	会所リストによる。	R-11	96.1		VP-φ100	会所リストによる。	R-11	96.1
		VP-φ125	会所リストによる。	R-12	179		VP-φ125	会所リストによる。	R-12	179		VP-φ125	会所リストによる。	R-12	179		VP-φ125	会所リストによる。	R-12	179		VP-φ125	会所リストによる。	R-12	179
		VP-φ150	会所リストによる。	R-13	209		VP-φ150	会所リストによる。	R-13	209		VP-φ150	会所リストによる。	R-13	209		VP-φ150	会所リストによる。	R-13	209		VP-φ150	会所リストによる。	R-13	209
		VU-φ200	会所リストによる。	R-14	10.7		VU-φ200	会所リストによる。	R-14	10.7		VU-φ200	会所リストによる。	R-14	10.7		VU-φ200	会所リストによる。	R-14	10.7		VU-φ200	会所リストによる。	R-14	10.7
		VU-φ250	会所リストによる。	R-15	3.1		VU-φ250	会所リストによる。	R-15	3.1		VU-φ250	会所リストによる。	R-15	3.1		VU-φ250	会所リストによる。	R-15	3.1		VU-φ250	会所リストによる。	R-15	3.1
		VU-φ300	会所リストによる。	R-16	11.2		VU-φ300	会所リストによる。	R-16	11.2		VU-φ300	会所リストによる。	R-16	11.2		VU-φ300	会所リストによる。	R-16	11.2		VU-φ300	会所リストによる。	R-16	11.2
		VU-φ400	会所リストによる。	R-17	3.7		VU-φ400	会所リストによる。	R-17	3.7		VU-φ400	会所リストによる。	R-17	3.7		VU-φ400	会所リストによる。	R-17	3.7		VU-φ400	会所リストによる。	R-17	3.7
		VU-φ450	会所リストによる。	R-18	1.8		VU-φ450	会所リストによる。	R-18	1.8		VU-φ450	会所リストによる。	R-18	1.8		VU-φ450	会所リストによる。	R-18	1.8		VU-φ450	会所リストによる。	R-18	1.8
		VU-φ500	会所リストによる。	R-19	32.8		VU-φ500	会所リストによる。	R-19	32.8		VU-φ500	会所リストによる。	R-19	32.8		VU-φ500	会所リストによる。	R-19	32.8		VU-φ500	会所リストによる。	R-19	32.8
		VU-φ600	会所リストによる。	R-20	96.8		VU-φ600	会所リストによる。	R-20	96.8		VU-φ600	会所リストによる。	R-20	96.8		VU-φ600	会所リストによる。	R-20	96.8		VU-φ600	会所リストによる。	R-20	96.8
		防塵コンクリート開口補強	会所リストによる。	R-21	3.1		防塵コンクリート開口補強	会所リストによる。	R-21	3.1		防塵コンクリート開口補強	会所リストによる。	R-21	3.1		防塵コンクリート開口補強	会所リストによる。	R-21	3.1		防塵コンクリート開口補強	会所リストによる。	R-21	3.1

訂正前			
：仮設通路を示す。			
工事名称	万崎建替公営住宅第二期建設工事		
図面名称	雨水排水計画平面図（4/4）		
A3縮尺	1/300	A1縮尺	1/150
堺市 建築都市局 建築部	図面番号	A / 149	
原寸法	0 1 5 10 15 20 25m		

会 所 リ ス ト																	
系統	樹番号	樹間 No.	樹天端高 (m)	流入管底高 (m)	流出管底高 (m)	樹底高 (m)	樹深さ(H) (m)	樹底-管底 (m)	樹 仕 様	樹 蓋 仕 様	流入管径 (φ)	流出管径 (φ)	樹間距離 (m)	配管勾配 (0/00)	排水番号 仕様	備 考	
A	A 0 1		17.080	—	16.760	16.550	0.420	0.100	雨水樹(D-1)〔既製品〕 □300×300×H420	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 2	A01 → A02	17.065	16.654	16.640	16.465	0.600	0.175	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	11.416	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 3		17.086	—	16.586	16.486	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2・5〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 4		17.200	—	16.750	16.600	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕 流出管：根巻補強 90°	
	A 0 5	A02 → A05 A04	17.123	16.548 16.541 16.703	16.448	16.223	0.900	0.225	現場打ち集水樹(1) □600×600×H900	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ100 VPφ100 VPφ150	VPφ100 VPφ150	9.120 4.785 5.264	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕 〔R〕 〔T〕	A04 流入管：根巻補強 90°	
	A 0 6		17.120	—	16.620	16.520	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2・5〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 7		17.215	—	16.765	16.615	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 8	A05 A06 → A08 A07	17.180	16.324 16.575 16.654	16.310	16.130	1.050	0.180	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,050	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ100 VPφ150	VPφ100 VPφ100	12.337 4.750 11.925	1/100 1/100 1/100	〔R〕 〔T〕 〔R〕 〔T〕		
	A 0 9	A08 → A09	17.200	16.418	16.205	16.000	1.200	0.205	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150	VPφ150	10.220	1/100	〔R〕 〔T〕		
	A 1 0		17.173	—	16.673	16.573	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2・5〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 1 1	A09 A10 → A11	17.259	16.088 16.756	16.070	15.900	1.350	0.170	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,350	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ100	VPφ100 VPφ100	12.308 6.633	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕		
	A 1 2		17.230	—	16.780	16.630	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 1 3	A11 A12 → A13	17.250	15.910 16.626	15.900	15.750	1.500	0.150	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,500	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ150	VUφ200	16.000 15.325	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕		
	A 1 4		17.265	—	16.875	16.775	0.490	0.100	雨水樹(D-3)〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 1 5	A13 A14 → A15	17.250	15.713 16.757	15.703	14.450	1.800	1.000	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,800	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VUφ200 VPφ100	VUφ200	18.690 11.719	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕		
	貯留槽〔北〕	A15 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.303	—	14.147	2.993	—	コンクリート打放し	—	HPφ200	—	7.737	1/100	—		
	B	B 0 1		17.221	16.794	16.794	16.621	0.600	0.160	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2・5〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ100	—	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕
		B 0 2	B01 → B02	17.355	16.749	16.735	16.535	0.820	0.200	雨水樹(D-6)〔既製品〕 □400×400×H820	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ150	3.530	1/100	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90°
B 0 3		B02 → B03	17.230	16.678	16.668	16.480	0.750	0.188	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H750	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150	VPφ150	5.612	1/100	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90° 〔第1樹〕	
B 0 4			17.357	—	16.967	16.867	0.490	0.100	雨水樹(D-3)〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90°	
B 0 5		B03 B04 → B05	17.202	16.558 16.885	16.452	16.302	0.900	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H900	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ150	VPφ150	11.000 8.165	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕	A03・A04 流入管：根巻補強 90°	
B 0 6		B05 → B06	17.173	16.217 16.217	16.217	16.123	1.050	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H1,050	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ150	VUφ200	10.200 10.000	1/100	〔R〕 〔T〕		
B 0 7		B06 → B07	17.143	16.155	15.793	15.643	1.500	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H1,500	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VUφ200	VUφ250	11.745	1/100	〔R〕 〔T〕		
貯留槽〔北〕		B07 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.293	—	14.147	2.993	—	コンクリート打放し	—	VUφ250	—	7.737	1/100	—		
C		C 0 1	堅樋 → C01	17.365	17.000	16.990	16.765	0.600	0.225	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	—	—	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕
		C 0 2	C01 → C02	17.365	16.968	16.958	16.765	0.600	0.193	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	2.130	1/100	〔R〕 〔T〕	
	C 0 3	C02 → C03	17.365	16.865 17.000	16.855	16.675	0.690	0.180	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ100	9.270 —	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 4	C03 → C04	17.365	16.826	16.815	16.675	0.690	0.140	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	2.830	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 5	C04 → C05	17.365	16.779	16.765	16.545	0.820	0.220	雨水樹(D-6)〔既製品〕 □400×400×H820	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	3.579	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 6	C05 → C06	17.365	16.715 17.000	16.705	16.545	0.820	0.160	雨水樹(D-6)〔既製品〕 □400×400×H820	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ100	4.990 —	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 7	C06 → C07	17.365	16.633	16.623	16.485	0.880	0.138	雨水樹(D-8)〔既製品〕 □450×450×H880	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	7.150	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 8	C07 → C08	17.365	16.587 17.000	16.577	16.365	1.000	0.212	雨水樹(D-10)〔既製品〕 □500×500×H1,000	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ125	3.559 —	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 9	C08 → C09	17.365	16.456	16.446	16.265	1.100	0.181	雨水樹(D-12)〔既製品〕 □600×600×H1,100	コンクリート蓋	VPφ125	VPφ125	10.920	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 1 0	C09 → C10	17.365	16.427 17.000	16.417	16.265	1.100	0.152	雨水樹(D-12)〔既製品〕 □600×600×H1,100	コンクリート蓋	VPφ125 VPφ100	VPφ125	1.969 —	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 1 1		17.318	—	16.918	16.718	0.600	0.200	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	C 1 2		17.236	—	16.776	16.636	0.600	0.140	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2・5〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	C 1 3	C11 C12 → C13	17.318	16.833 16.741	16.728	16.628	0.690	0.100	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ125	8.441 3.443	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 1 4	C10 C13 → C14	17.400	16.376 16.688	16.366	16.200	1.200	0.166	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ100 VPφ125	VPφ150	4.047 3.954	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 1 5		17.236	—	16.736	16.636	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2・5〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	C 1 6	C14 C15 → C16	17.300	16.309 16.715	16.293	16.100	1.200	0.193	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ100	VUφ200	6.202 2.446	1/100 1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 1 7	C16 → C17	17.300	16.109	16.090	15.800	1.500	0.290	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,500	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VUφ200	VUφ200	19.021	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 1 8	C17 → C18	17.300	15.907	15.885	15.650	1.650	0.235	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,650	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VUφ200	VUφ200	19.021	1/100	〔R〕 〔T〕		
貯留槽〔北〕	C18 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.300	—	14.147	2.993	—	コンクリート打放し	—	VUφ200	—	7.737	1/100	—			
D	D 0 1		17.150	—	16.743	16.550	0.600	0.193	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 0 2	D01 → D02	17.105	16.625	16.615	16.415	0.690	0.200	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ150	VPφ150	11.727	1/100	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90° 〔第1樹〕	
	D 0 3		17.120	—	16.670	16.520	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90°	
	D 0 4	D02 D03 → D04	16.953	16.533 16.597	16.353	16.203	0.750	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H750	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ150	VUφ200	8.199	1/100	〔R〕 〔T〕	流入管：根巻補強 90°	

系統	会所リスト														備考		
	樹番号	樹間 No.	樹天端高 (m)	流入管底高 (m)	流出管底高 (m)	樹底高 (m)	樹深さ(H) (m)	樹底-管底 (m)	樹 仕 様	樹 蓋 仕 様	流入管径 (φ)	流出管径 (φ)	樹間距離 (m)	配管勾配 (0/00)		ディレクト番号 仕様	
E	D 0 5	D04 → D05	16.980	16.240	16.230	16.080	0.900	0.150	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H900	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ200	VUφ200	11.288	1/100	〔R〕 〔T〕	流入管：根巻補強 90° 〔第1樹〕	
	D 0 6		17.166	—	16.676	16.476	0.690	0.200	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		
	D 0 7	D05 → D07	17.011	16.111 16.594	16.061	15.811	1.200	0.250	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,200	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ200 VPφ100	VUφ200	11.830 8.199	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 0 8		17.320	—	17.020	16.830	0.490	0.190	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 0 9	D08 → D09	17.320	16.957	16.947	16.830	0.490	0.117	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	6.300	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 1 0	D09 → D10	17.330	16.915	16.880	16.730	0.600	0.150	現場打ち集水樹（1） □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	VPφ100	VPφ100	3.145	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 1		17.265	—	16.965	16.775	0.490	0.190	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		
	D 1 2	D11 → D12	17.265	16.902	16.892	16.775	0.490	0.117	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	6.300	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 1 3	D10 → D13	17.290	16.793 16.840	16.690	16.540	0.750	0.150	現場打ち集水樹（1） □600×600×H750	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	VPφ100 VPφ100	VPφ150	8.669 5.168	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 1 4	D13 → D14	17.290	16.550	16.515	16.365	0.900	0.150	現場打ち集水樹（1） □600×600×H900	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	VPφ150	VPφ150	13.971	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 5		17.300	—	16.822	16.610	0.690	0.212	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		
	D 1 6	D15 → D16	17.300	16.720	16.710	16.610	0.690	0.258	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	10.200	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 7		17.350	—	17.000	16.750	0.600	0.250	現場打ち集水樹（1） □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		
	D 1 8		17.365	—	17.045	16.945	0.420	0.100	雨水樹（D-1）〔既製品〕 □300×300×H420	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 9	D18 → D19	17.365	16.915	16.905	16.765	0.600	0.140	雨水樹（D-2）〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	12.945	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 2 0	D17 → D20	17.350	16.850 16.880	16.840	16.600	0.750	0.240	現場打ち集水樹（1） □600×600×H750	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	VPφ100 VPφ100	VPφ100	14.930 2.430	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 1		17.365	—	17.045	16.945	0.420	0.100	雨水樹（D-1）〔既製品〕 □300×300×H420	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 2	D21 → D22	17.365	16.914	16.904	16.765	0.600	0.139	雨水樹（D-2）〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	13.075	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 2 3	D20 → D23	17.350	16.671 16.879	16.661	16.450	0.900	0.211	現場打ち集水樹（1） □600×600×H900	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	VPφ100 VPφ100	VPφ150	16.830 2.430	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 4	D14 → D24	17.380	16.480 16.687 16.605	16.470	16.180	1.200	0.290	現場打ち集水樹（1） □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	VPφ150 VPφ100 VPφ150	VUφ200	3.439 2.290 5.546	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 5		17.365	—	17.025	16.875	0.490	0.150	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 6	D25 → D26	17.365	16.949	16.910	16.675	0.690	0.235	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	7.550	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 7	D26 → D27	17.365	16.834	16.824	16.675	0.690	0.149	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	7.550	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 8	D27 → D28	17.365	16.808	16.798	16.675	0.690	0.123	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ150	1.600	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 9	D24 → D29	17.350	16.429 16.743	16.419	16.150	1.200	0.290	現場打ち集水樹（1） □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 （溶融亜鉛メッキ・縦目/ノンスリップ）	VPφ200 VPφ150	VUφ200	4.065 5.405	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 3 0	D07 → D30	17.038	15.955 16.327	15.788	15.538	1.500	0.250	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,500	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ200 VPφ200	VUφ200	10.593 9.120	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 3 1	D30 → D31	17.072	15.658	15.572	15.422	1.650	0.150	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,650	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ250	VUφ250	12.971	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 3 2	D31 → D32	17.084	15.523	15.513	15.284	1.800	0.229	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,800	鉄製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ250	VUφ300	4.840	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	貯留槽〔北〕	D32 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.206	—	14.147	2.993		コンクリート打ち	—	VUφ300	—	7.737	1/100	—		

<



凡例 [山留め]鋼矢板工法(圧入工法)(鋼矢板Ⅲ型 自立型)
計 L=268m、山留め高さ:H=8.0m

※1:埋戻し時の引抜ききむ
※2:住棟以外の山留め配置は、A-145図による。
※3:上記特記工法以外は、敷地内原則オープンカット工法のこと。

共通
凡例

- 仮囲い: 万能鋼板 H=3.0m L=400m (存置) + 防音シート H=1.8mm L=487m (新設)
万能鋼板 H=3.0m L=27.2m (盛替) + 防音シート H=1.8mm L=20.0m (撤去・新設)
- 仮囲い: ガードフェンス H=1.8m
範囲 仮設通路①出入口: L=1.3m+2.5m 計3.8m (新設)
山留め範囲: L=20.0m (新設)
- パネルゲート (W7.2m×H4.5m) 計1箇所 (存置) 計1箇所 (盛替)
※敷地北側ゲートを南側に盛替え

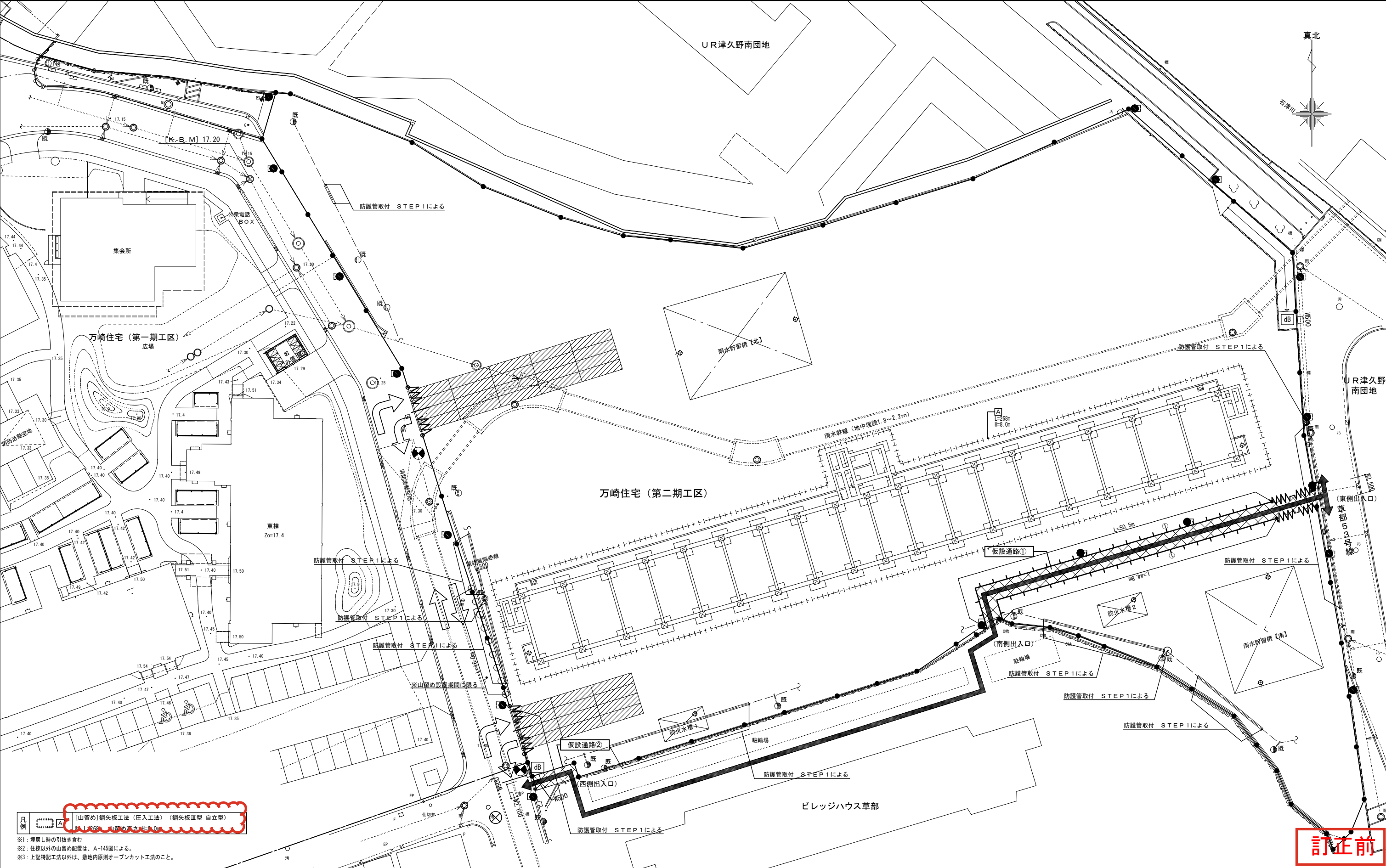
- 工事車両通行経路
- 安全監視員(常駐)計7人
- 安全監視員(スポット)計50人
- 防犯灯(存置)
- 防犯灯 計4箇所(存置)【別途工事】

- 騒音振動表示装置 計2箇所(新設) ※記録装置付
- クリアパネル H=3.0m 計3箇所(存置)
- 仮設通路① 計137㎡(盛替) ※砕石 撤去・新設
- 仮設通路② 計13.3㎡(存置)

- 仮設通路部ガードフェンス H=1.8m L=95.3m (盛替)
- パネルキャストゲート (W6.3m×H2.0m) 計2箇所(盛替)
- 仮設通路歩行者経路
- 養生鉄板(1,524×6,096×t22) 334㎡(新設)

- 設備凡例
- 既設電力柱を示す
- 移設対象関西電力柱及びNTT柱を示す
- 【特記事項】
- ・ガードフェンスは、単管下地にて控え設置の上、上部養生シート、下部足場板による塞ぎとすること。

工事名称	万崎建替公営住宅第二期建設工事			
図面名称	[参考]仮設計計画図 (STEP1)			
A3縮尺	1／500	A1縮尺	1／250	
堺市 建築都市局 建築部		図面番号	A／163	
原寸法				



共通 凡例	 仮囲い：万能鋼板 H=3.0m L=471m (存置) + 防音シートH=1.8mm L=471m (存置) 万能鋼板 H=3.0m L=16.0m (盛替) + 防音シートH=1.8mm L=16.0m (撤去・新設)		 仮囲い：ガードフェンス H=1.8m 範囲 山留め範囲：L=16.0m (新設)	 パネルゲート (W7.2m×H4.5m) 計2箇所 (存置)	 工事車両通行経路 安全監視員 (常駐) 計7人 安全監視員 (スポット) 計50人 防犯灯 (存置) 防犯灯 計4箇所 (存置) 【別途工事】	 W500 	 騒音振動表示装置 計2箇所 (存置) ※記録装置付 クリアパネル H=3.0m 計3箇所 (存置) 仮設通路① 計137㎡ (存置) 仮設通路② 計13.3㎡ (存置)	 仮設通路部ガードフェンス H=1.8m L=95.3m (存置) パネルキャスターゲート (W6.3m×H2.0m) 計2箇所 (存置) 仮設通路歩行者経路 養生鉄板 (1,524×6,096×t22) 334㎡ (存置)	 ■設備凡例 既 仮 既設電力柱を示す 移設対象間電力柱及びNTT柱を示す 【特記事項】 ・ガードフェンスは、単管下地にて控え設置の上、 上部養生シート、下部足場板による塞ぎとすること。	工事名称	万崎建替公営住宅第二期建設工事		
	図面名称	【参考】仮設計画図 (STEP 2)											
	A3縮尺	1 / 500								A1縮尺	1 / 250		
	堺市	建築都市局 建築部								図面番号	A / 164		
原寸法													

特記仕様書 [営繕編]					No.7				
章	項 目	特 記 事 項			章	項 目	特 記 事 項		
14 金 属 工 事	6 金属成形板張り	種別 ・ 図示による 表面処理 ・ 図示による 取付け用下地 ※標準仕様書 14.4)による 伸縮調整継手 ・ 設ける（施工箇所） ・ 図示 ・ 設けない	15 左 官 工 事	⑥ 床コンクリートの直均し仕上げ	16 建 具 工 事	④ アルミニウム製建具	性能値等（建具符号、枠の見込み寸法は建具表による） 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ○ 建具表による ・ 図示による 外部に面する建具の種別 ※ 標準仕様書 表 16.2.1、表16.2.2による ・ A種 ・ B種 ○ C種 ・ D種 ・ E種 ・ 防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級（ ・ 断熱ドア、断熱サッシとする場合 遮音性の等級（ 表面処理 外部に面する建具（表 14.2.1） 種別 ※ B-B-1種 着色 ※ 標準色 ・ 特注色 屋内の建具（表 14.2.1） 種別 ※ B-C-1種 着色 ※ 標準色 ・ 特注色 ステンレス鋼板の種類 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL 結露水の処理方法 ・ 図示による 水切り板、ぜん板 ○ 図示による 木下地の内付け建具 ・ 適用する（建具の製造所の仕様） ○ 適用しない		
	7 アルミニウム製笠木	部材の種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 表面処理 ※ B-B-1種又はB-B-2種 色合等 ・ 標準色（ ・ 特注色（ 笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による		⑦ 仕上塗材仕上げ			⑤ 網戸等		
15 左 官 工 事	8 金属既製品及び製作金物	○ ドアガード：ごみ置場 ○ ガードパイプ：ごみ置場 ○ 別図詳細図による ○ 別図詳細図による	16 建 具 工 事	⑧ 下地調整塗材	17 左 官 工 事	⑥ 樹脂製建具	性能値等（建具符号、枠の見込み寸法は建具表による） 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ・ 建具表による 外部に面する建具の種別 ※ 標準仕様書 表 16.3.1、表16.3.2による ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ 防音ドア、防音サッシとする場合の遮音性の等級 ・ T-1種 ・ T-2種 ・ 断熱ドア、断熱サッシとする場合の断熱性の等級 ※ 外部に面する建具は標準仕様書 表 16.3.3による（等級・ 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ガラス ※ 複層ガラス ステンレス製くつずりの仕上げ ※ HL 表面色 ・ 標準色 ・ 特注色 水切り板、ぜん板 ・ 図示による 木下地の内付け建具 ・ 適用する（建具の製造所の仕様） ・ 適用しない		
	1 ラス系下地	下地の種類 ・ 通気構法（ ・ 二層下地 ・ 単層下地） ・ 直張り工法 （ ・ ラスモルタル下地 ・ ラスシートモルタル下地） ・ 図示による（外張断熱工法で断熱材の外側に野縁を施工する形式の通気構法を行う場合） 材料 ラス材及び補強用プラス 材料記号（※ K 種類及び単位面積当たりの質量 ・ 二層下地通気構法 ・ 波形ラス（W700） ・ こぶラス（K800） ・ カ骨付きラス（BP700） ・ 単層下地通気構法 ・ リプラスC（RC800）にターボン紙などの裏打ち材と一体化したラス ・ ラスシートの山高、山ピッチ、質量及び溶接ピッチによる区分 ※ LS4（耐力壁の場合） ステーブルの形状及び寸法 リプラス ※ L925TS以上（リプラスC（RC800）の場合） ・ 波形ラス ※ L1019JS以上（波形ラス（W700）の場合） ・ 施工 二層下地通気構法 換気口部の措置 ※講ずる 直張り工法（ラスシートモルタル下地の場合） 建築基準法に基づく耐力壁として使用する場合のラスシートの施工 ・ 図示による ・ 材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm） 3 こまい下地 建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり 4 木ずり下地 材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材） 5 モルタル塗り モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない					⑨ 仕上塗材の保証	18 建 具 工 事	⑦ 鋼製建具
2 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	⑩ ロックウール吹付け	19 建 具 工 事	⑧ 鋼製建具	工事名称 万崎建替公営住宅第二期建設工事 図面名称 特記仕様書（No.7） A3縮尺 ー A1縮尺 ー 2025. 5. 改訂 堺市 建築都市局 建築部 図面番号 A/007				
3 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	11 セルフレベリング材塗			20 建 具 工 事	⑨ 鋼製建具	訂正後		
4 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	12 目地	21 建 具 工 事	⑩ 鋼製建具			訂正後		
5 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	13 樹脂混入モルタル			22 建 具 工 事	⑪ 鋼製建具	訂正後		
6 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	14 セルフレベリング材塗	23 建 具 工 事	⑫ 鋼製建具			訂正後		
7 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	15 セルフレベリング材塗			24 建 具 工 事	⑬ 鋼製建具	訂正後		
8 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	16 セルフレベリング材塗	25 建 具 工 事	⑭ 鋼製建具			訂正後		
9 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	17 セルフレベリング材塗			26 建 具 工 事	⑮ 鋼製建具	訂正後		
10 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	18 セルフレベリング材塗	27 建 具 工 事	⑯ 鋼製建具			訂正後		
11 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	19 セルフレベリング材塗			28 建 具 工 事	⑰ 鋼製建具	訂正後		
12 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	20 セルフレベリング材塗	29 建 具 工 事	⑱ 鋼製建具			訂正後		
13 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	21 セルフレベリング材塗			30 建 具 工 事	⑲ 鋼製建具	訂正後		
14 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	22 セルフレベリング材塗	31 建 具 工 事	⑳ 鋼製建具			訂正後		
15 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	23 セルフレベリング材塗			32 建 具 工 事	㉑ 鋼製建具	訂正後		
16 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	24 セルフレベリング材塗	33 建 具 工 事	㉒ 鋼製建具			訂正後		
17 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	25 セルフレベリング材塗			34 建 具 工 事	㉓ 鋼製建具	訂正後		
18 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	26 セルフレベリング材塗	35 建 具 工 事	㉔ 鋼製建具			訂正後		
19 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	27 セルフレベリング材塗			36 建 具 工 事	㉕ 鋼製建具	訂正後		
20 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	28 セルフレベリング材塗	37 建 具 工 事	㉖ 鋼製建具			訂正後		
21 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	29 セルフレベリング材塗			38 建 具 工 事	㉗ 鋼製建具	訂正後		
22 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	30 セルフレベリング材塗	39 建 具 工 事	㉘ 鋼製建具			訂正後		
23 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	31 セルフレベリング材塗			40 建 具 工 事	㉙ 鋼製建具	訂正後		
24 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	32 セルフレベリング材塗	41 建 具 工 事	㉚ 鋼製建具			訂正後		
25 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	33 セルフレベリング材塗			42 建 具 工 事	㉛ 鋼製建具	訂正後		
26 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	34 セルフレベリング材塗	43 建 具 工 事	㉜ 鋼製建具			訂正後		
27 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	35 セルフレベリング材塗			44 建 具 工 事	㉝ 鋼製建具	訂正後		
28 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	36 セルフレベリング材塗	45 建 具 工 事	㉞ 鋼製建具			訂正後		
29 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	37 セルフレベリング材塗			46 建 具 工 事	㉟ 鋼製建具	訂正後		
30 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	38 セルフレベリング材塗	47 建 具 工 事	㊱ 鋼製建具			訂正後		
31 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	39 セルフレベリング材塗			48 建 具 工 事	㊲ 鋼製建具	訂正後		
32 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	40 セルフレベリング材塗	49 建 具 工 事	㊳ 鋼製建具			訂正後		
33 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	41 セルフレベリング材塗			50 建 具 工 事	㊴ 鋼製建具	訂正後		
34 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	42 セルフレベリング材塗	51 建 具 工 事	㊵ 鋼製建具			訂正後		
35 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	43 セルフレベリング材塗			52 建 具 工 事	㊶ 鋼製建具	訂正後		
36 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	44 セルフレベリング材塗	53 建 具 工 事	㊷ 鋼製建具			訂正後		
37 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	45 セルフレベリング材塗			54 建 具 工 事	㊸ 鋼製建具	訂正後		
38 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	46 セルフレベリング材塗	55 建 具 工 事	㊹ 鋼製建具			訂正後		
39 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	47 セルフレベリング材塗			56 建 具 工 事	㊺ 鋼製建具	訂正後		
40 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	48 セルフレベリング材塗	57 建 具 工 事	㊻ 鋼製建具			訂正後		
41 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	49 セルフレベリング材塗			58 建 具 工 事	㊼ 鋼製建具	訂正後		
42 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	50 セルフレベリング材塗	59 建 具 工 事	㊽ 鋼製建具			訂正後		
43 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	51 セルフレベリング材塗			60 建 具 工 事	㊾ 鋼製建具	訂正後		
44 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	52 セルフレベリング材塗	61 建 具 工 事	㊿ 鋼製建具			訂正後		
45 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	53 セルフレベリング材塗			62 建 具 工 事	㊱ 鋼製建具	訂正後		
46 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	54 セルフレベリング材塗	63 建 具 工 事	㊲ 鋼製建具			訂正後		
47 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	55 セルフレベリング材塗			64 建 具 工 事	㊳ 鋼製建具	訂正後		
48 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	56 セルフレベリング材塗	65 建 具 工 事	㊴ 鋼製建具			訂正後		
49 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	57 セルフレベリング材塗			66 建 具 工 事	㊵ 鋼製建具	訂正後		
50 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	58 セルフレベリング材塗	67 建 具 工 事	㊶ 鋼製建具			訂正後		
51 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	59 セルフレベリング材塗			68 建 具 工 事	㊷ 鋼製建具	訂正後		
52 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	60 セルフレベリング材塗	69 建 具 工 事	㊸ 鋼製建具			訂正後		
53 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	61 セルフレベリング材塗			70 建 具 工 事	㊹ 鋼製建具	訂正後		
54 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	62 セルフレベリング材塗	71 建 具 工 事	㊺ 鋼製建具			訂正後		
55 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	63 セルフレベリング材塗			72 建 具 工 事	㊻ 鋼製建具	訂正後		
56 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	64 セルフレベリング材塗	73 建 具 工 事	㊼ 鋼製建具			訂正後		
57 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	65 セルフレベリング材塗			74 建 具 工 事	㊽ 鋼製建具	訂正後		
58 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	66 セルフレベリング材塗	75 建 具 工 事	㊾ 鋼製建具			訂正後		
59 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	67 セルフレベリング材塗			76 建 具 工 事	㊿ 鋼製建具	訂正後		
60 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	68 セルフレベリング材塗	77 建 具 工 事	㊱ 鋼製建具			訂正後		
61 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	69 セルフレベリング材塗			78 建 具 工 事	㊲ 鋼製建具	訂正後		
62 セッコウボード、その他のボード下地	材料 せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード 種類（ ） 厚さ（ mm） せっこうラスボード 種類（ ） 厚さ（ mm） 木質系セメント板 種類（ ） 厚さ（ mm）	70 セルフレベリング材塗	79 建 具 工 事	㊳ 鋼製建具			訂正後		
63 こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・ なし ・ あり	71 セルフレベリング材塗			80 建 具 工 事	㊴ 鋼製建具	訂正後		
64 木ずり下地	材料 木ずり用小幅板の材種 ※杉（心去り材）	72 セルフレベリング材塗	81 建 具 工 事	㊵ 鋼製建具			訂正後		
65 モルタル塗り	モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 設ける 施工箇所（ ） 形状（ ・ 図示 ・ ・ 設けない 床の目地 ・ 設ける 目地割 ※ 2m2程度（最大目地間隔 3m程度） ・ 種類 ※ 押し目地 ・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない	73 セルフレベリング材塗			82 建 				

②⑦車止め支柱

②⑧フェンス

29鋼製書架及び物品棚

③⑩屋内掲示板

31洗面カウンター

32防煙垂れ壁

33収納家具

③④屋外掲示板(広場)

35敷地境界石標

36キャストابل耐火物

③⑦かぎ箱

38誘導路及び注意喚起用床材

39フック

④⑩壁点検口

41樹脂がミ

排水管用材料

材 種	種類・記号	形 状	呼び径	備考
・ 遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	・ B形管	・ 図示	・
○ 硬質ポリ塩化ビニル管	○ VP	○ 図示	・	・
	○ VU	○ 図示	・	・
	・ RS-VU	・ 図示	・	・
・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手	・ DV	・ 図示	・	・
	・ VU継手	・ 図示	・	・

②①路床

②舗装工事

②②路盤

③アスファルト舗装

④コンクリート舗装

5カラー舗装

路床の材料

種 別	材 料	厚さ (mm)
○ 盛土	標準仕様書 表 3.2.1により ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ○ 改良土	○ 図示
・ 凍上抑制層	※再生クラッシャラン ・ クラッシャラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示

透水性舗装に用いるフィルター層の厚さ
○ 図示による

路床安定処理 ・ 適用する ○ 適用しない

安定処理の方法 ・ 置き換え工法 ・ 安定処理工法

添加材料

種類 ・ 普通ポルトランドセメント
・ 高炉セメント B種
・ フライアッシュセメント B種
・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号)
・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号)
添加量を定めるために用いる CBR (・)

試験

路床土の支持力比 (CBR) 試験 ・ 行う ※ 行わない

路床締固め度の試験 (現場密度) ・ 行う ※ 行わない

現場 CBR 試験 ・ 行う ※ 行わない

路盤の厚さ ○ 図示による

路盤材料

※再生クラッシャラン ・ クラッシャラン ・ 粒度調整碎石

※再生粒度調整碎石 ・ クラッシャラン鉄鋼スラグ

・ 粒度調整鉄鋼スラグ ・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ

アスファルト舗装の構成及び厚さ

※ 図示による

材料

アスファルト ※再生アスファルト (・ 60～80 ・ 80～100)
・ ストレートアスファルト

加熱アスファルト混合物の種類

区 分	地 域	種 類
表層	○ 一般地域	○ 密粒度アスファルト混合物 (I3) ・ 細粒度アスファルト混合物 (I3)
	・ 寒冷地域	・ 密粒度アスファルト混合物 (I3F)

試験

アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ○ 行わない

舗装の平たん性

※通行の支障となる水たまりを生じない程度

コンクリート舗装の厚さ

舗装の種類	部 位	構 成	厚さ (mm)
コンクリート舗装	歩行者用通路	○ 図示	・ ※ 70 ○ 図示
	車路及び駐車場	○ 図示	・ ○ 図示

材料

コンクリート

※普通コンクリート、標準仕様書 表 22.5.1による

・ 図示による

早強ポルトランドセメント ・ 使用する ○ 使用しない

注入目地材料 ※低弾性タイプ ・ 高弾性タイプ

施工：目地

種類、間隔、構造

※標準仕様書 表 22.5.3及び図 22.5.1による

・ 図示による

舗装の平たん性

※通行の支障となる水たまりを生じない程度

・ 加熱系カラー舗装

構成・厚さ ・ 図示による

表層に用いる加熱系混合物の結合材

・ アスファルト混合物

・ 石油樹脂系混合物 顔料の添加量 (・ %)

加熱系樹脂系混合物に添加する材料

・ 着色骨材 (・)

・ 自然石 (・)

アスファルト混合物の抽出試験

・ 行う ・ 行わない

・ 常温系カラー舗装

工法 ・ ニート工法 ・ 塗布工法

着色部の下部 ・ アスファルト舗装 ・ コンクリート舗装

ニート工法及び塗布工法の配合等

舗装の平たん性

※通行の支障となる水たまりを生じない程度

・

②⑤埋戻し土

⑥タラップ

⑥⑥透水性アスファルト舗装

7ブロック系舗装

8砂利敷き

⑨路面表示用塗料

23植栽及び屋上緑化工事

1植栽地の確保等

②植栽基盤の整備

植栽基盤の排水設備

(暗きよ、開きよ、排水層縦穴排水等)

・ 設ける (・ 図示

○ 設けない

工事名称

万崎建替公営住宅第二期建設工事

図面名称

特記仕様書 (No.11)

A3縮尺

—

A1縮尺

—

図面番号

—

A/O11

20ユニット及びその他工事

21排水工事

22舗装工事

23植栽及び屋上緑化工事

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

特記事項

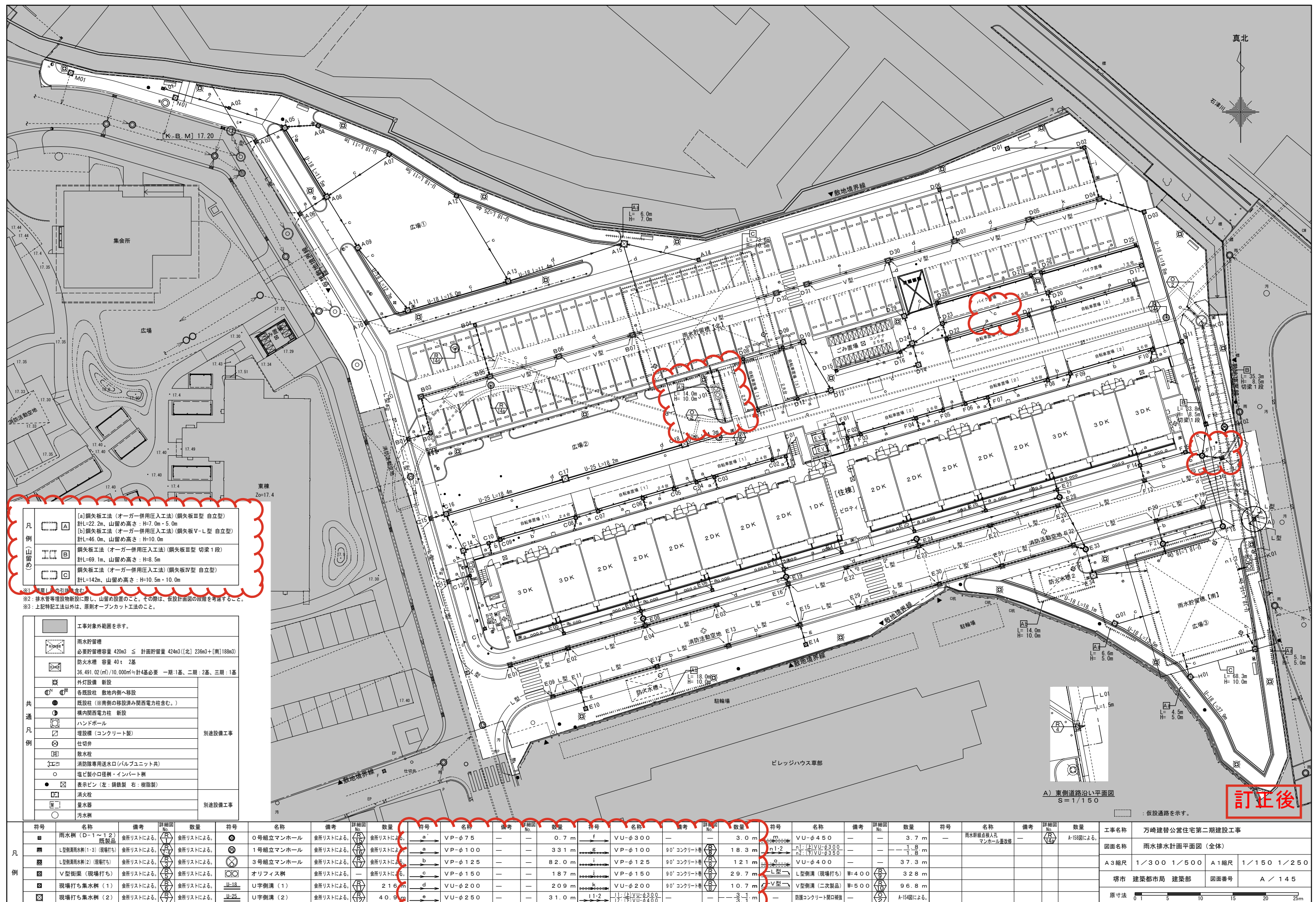
特記事項

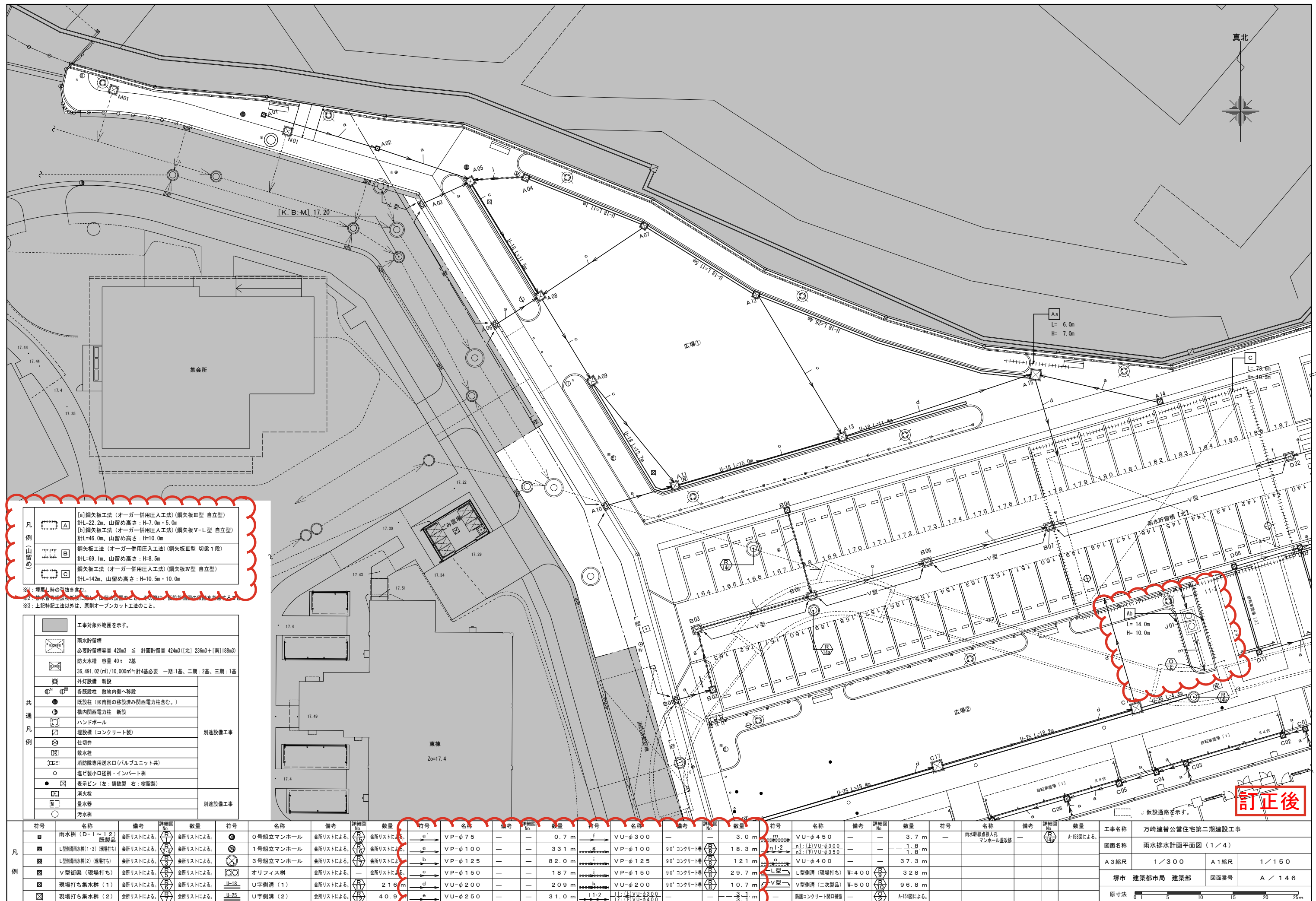
特記事項

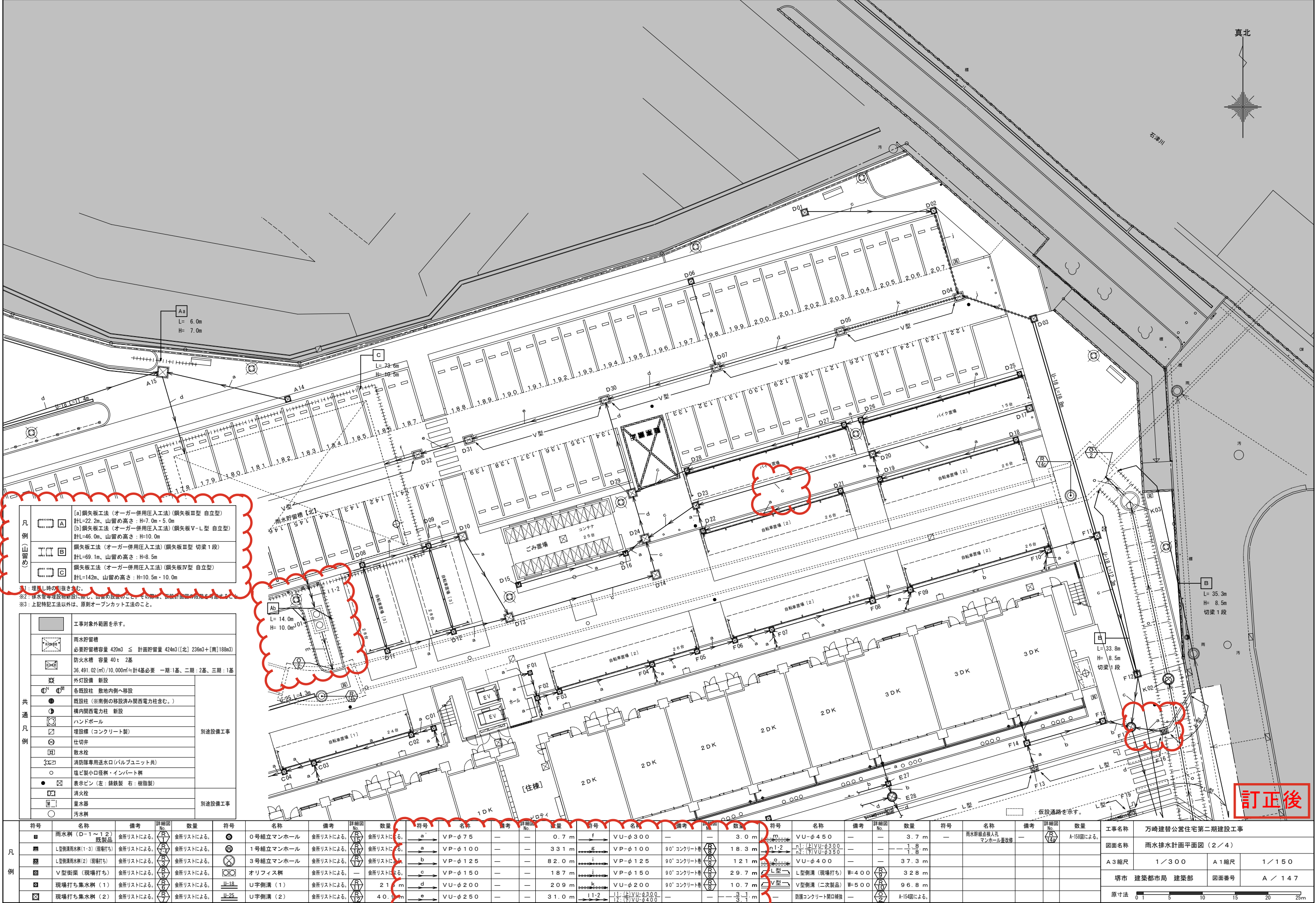
特記事項

特記事項

<







凡例	(山留め)	[a]鋼矢板工法（オーガー併用圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 自立型） 計L=22.2m、山留め高さ：H=7.0m・5.0m [b]鋼矢板工法（オーガー併用圧入工法）（鋼矢板Ⅴ-L型 自立型） 計L=46.0m、山留め高さ：H=10.0m
	[B]	鋼矢板工法（オーガー併用圧入工法）（鋼矢板Ⅲ型 切梁1段） 計L=69.1m、山留め高さ：H=8.5m
	[C]	鋼矢板工法（オーガー併用圧入工法）（鋼矢板Ⅳ型 自立型） 計L=142m、山留め高さ：H=10.5m・10.0m

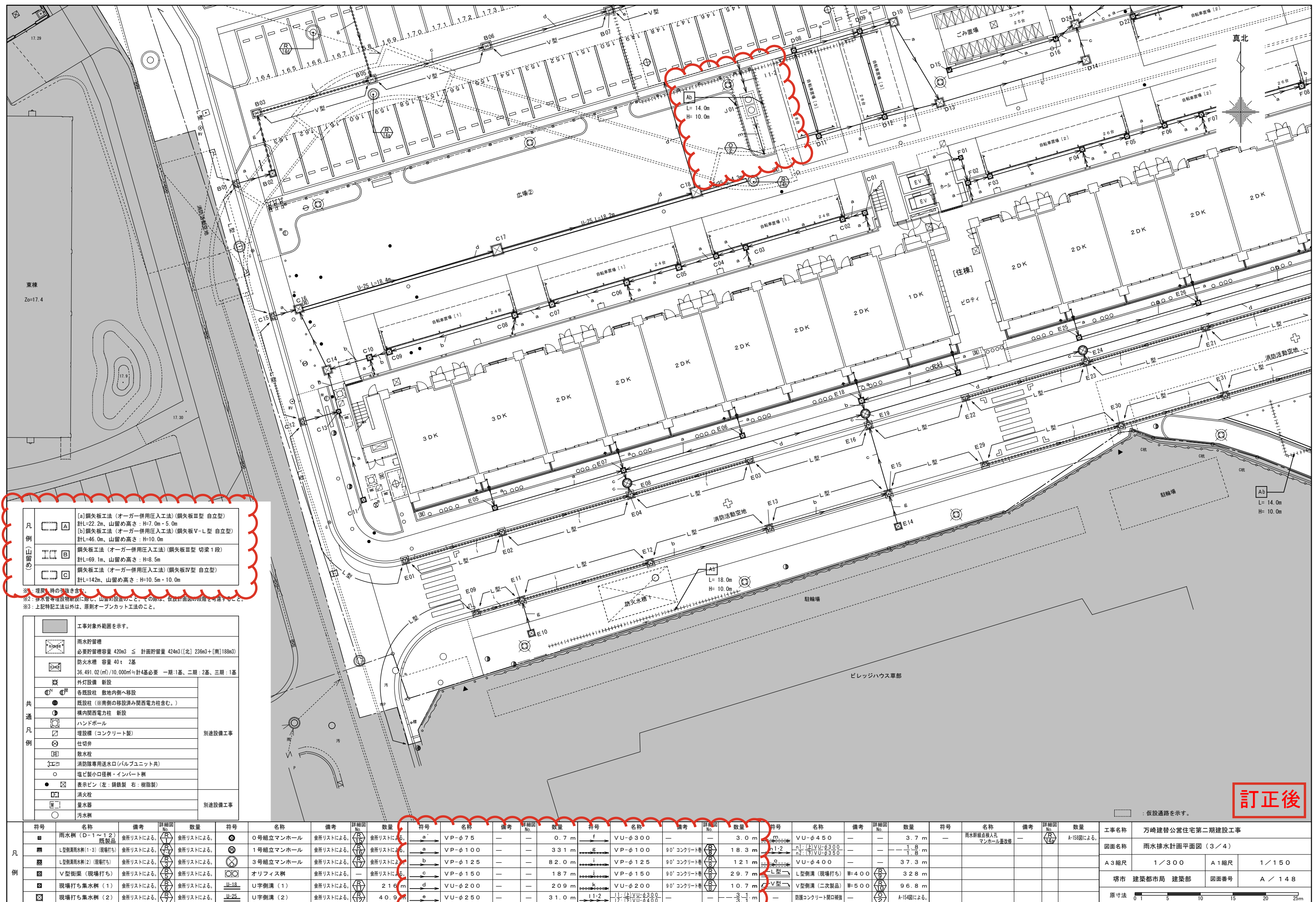
※1：埋し時の引抜き含む。
※2：排水管等埋設物新設に際し、山留め設置の可否、その位置、及び計画図中の段差に留意すること。
※3：上記特記工法以外は、原則オープンカット工法のこと。

工事対象外範囲を示す。	雨水貯留槽 必要貯留槽容量 420m ³ ≤ 計画貯留量 424m ³ （〔北〕236m ³ ＋〔南〕188m ³ ）	防火水槽 容量 40 t 2基 36,491.02 (m ³)/10,000m ² ≒計4基必要 一期：1基、二期：2基、三期：1基
外灯設備 新設	既設柱 敷地内側へ移設	埋設槽（コンクリート製）
仕切弁	散水栓	消防隊専用送水口（バルブユニット共）
塩ビ製小口径樹・インバート樹	表示ピン（左：鋼鉄製 右：樹脂製）	消火栓
量水器	汚水樹	

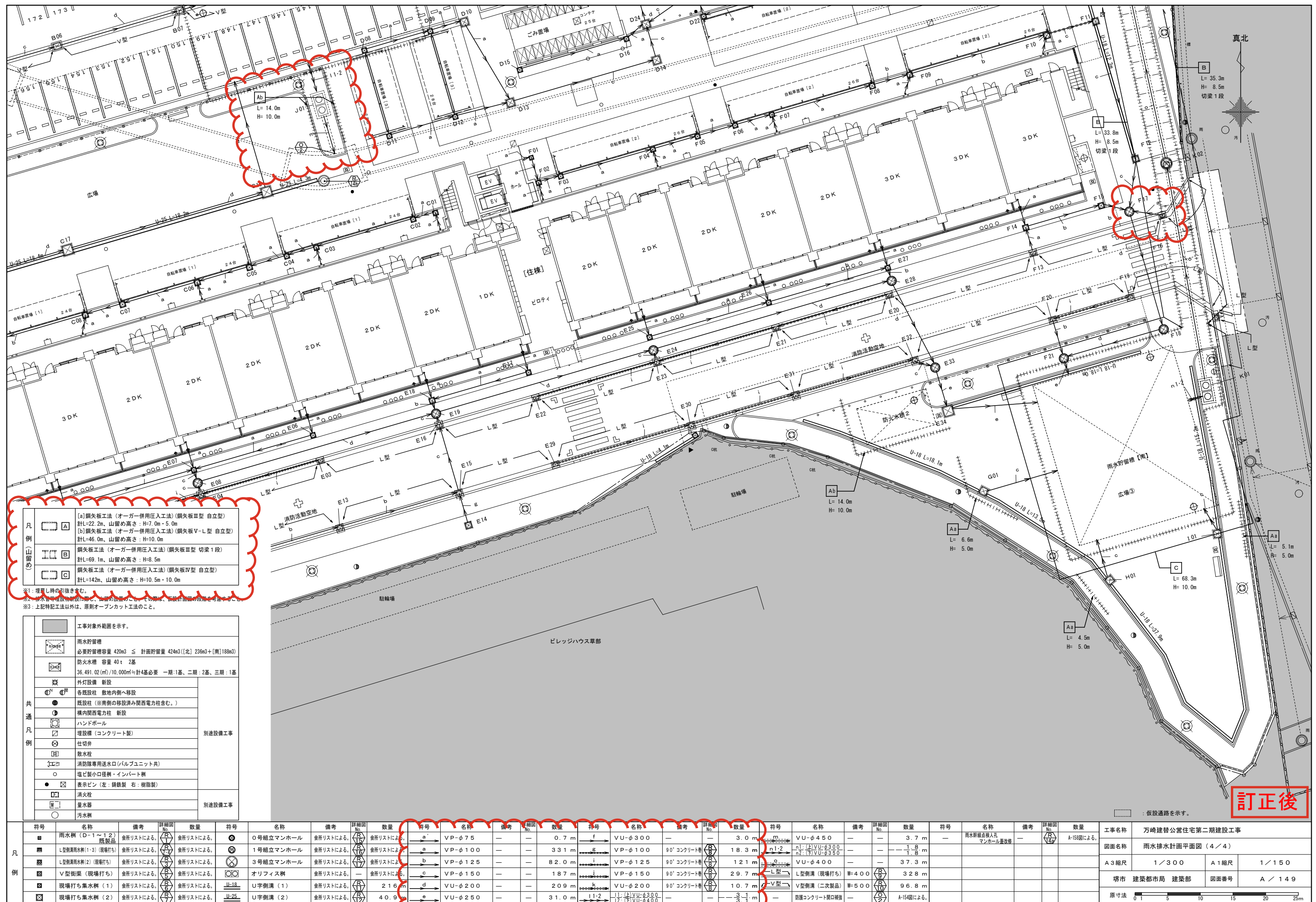
符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	符号	名称	備考	詳細図 No.	数量	工事名称					
☐	雨水樹（D-1～12）既製品	会所リストによる。	R	会所リストによる。	○	0号組立マンホール	会所リストによる。	R	会所リストによる。	a'	VP-φ75	—	—	0.7 m	f	VU-φ300	—	—	B	3.0 m	m	VU-φ450	—	—	3.7 m	—	雨水幹線高移入孔マンホール蓋改修	—	A-158図による。	万崎建替公営住宅第二期建設工事
▢	L型側溝雨水樹（1・3）（現場打ち）	会所リストによる。	R	会所リストによる。	⊗	1号組立マンホール	会所リストによる。	R	会所リストによる。	a	VP-φ100	—	—	331 m	e	VP-φ100	90°コンクリート巻	—	—	B	18.3 m	n1: [L] VU-φ300 n2: [F] VU-φ350	—	—	1.8 m	—	マンホール蓋改修	—		図面名称
▣	L型側溝雨水樹（2）（現場打ち）	会所リストによる。	R	会所リストによる。	⊗	3号組立マンホール	会所リストによる。	R	会所リストによる。	b	VP-φ125	—	—	82.0 m	i	VP-φ125	90°コンクリート巻	—	—	B	1.21 m	VU-φ400	—	—	37.3 m	—				A3縮尺
▤	V型街渠（現場打ち）	会所リストによる。	R	会所リストによる。	⊙	オリフィス樹	会所リストによる。	—	会所リストによる。	c	VP-φ150	—	—	187 m	j	VP-φ150	90°コンクリート巻	—	—	B	29.7 m	L型側溝（現場打ち）	W=400	R	32.8 m	—				1／300
▥	現場打ち集水樹（1）	会所リストによる。	R	会所リストによる。	U-18	U字側溝（1）	会所リストによる。	R	21.1 m	d	VU-φ200	—	—	209 m	k	VU-φ200	90°コンクリート巻	—	—	B	10.7 m	V型側溝（二次製品）	W=500	R	96.8 m	—				A1縮尺
▦	現場打ち集水樹（2）	会所リストによる。	R	会所リストによる。	U-25	U字側溝（2）	会所リストによる。	R	40.9 m	e	VU-φ250	—	—	31.0 m	l-1-2	VU-φ250	90°コンクリート巻	—	—	B	3.1 m	防護コンクリート開口補強	—	—	—	—				1／150
																														図面番号
																														A / 147
																														原寸法
																														0 1 5 10 15 20 25m

訂正後

工事名称	万崎建替公営住宅第二期建設工事		
図面名称	雨水排水計画平面図（２／４）		
A3縮尺	１／３００	A1縮尺	１／１５０
堺市 建築都市局 建築部		図面番号	A ／ １４７
原寸法			



訂正後



会所リスト																	
系統	樹番号	樹間 No.	樹天端高 (m)	流入管底高 (m)	流出管底高 (m)	樹底高 (m)	樹深さ(H) (m)	樹底-管底 (m)	樹 仕 様	樹 蓋 仕 様	流入管径 (φ)	流出管径 (φ)	樹間距離 (m)	配管勾配 (0/00)	排水番号 仕様	備 考	
A	A 0 1		17.080	—	16.760	16.550	0.420	0.100	雨水樹(D-1)〔既製品〕 □300×300×H420	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 2	A01 → A02	17.065	16.654	16.640	16.465	0.600	0.175	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	10.600	1/100	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90°	
	A 0 3		17.086	—	16.586	16.486	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2.5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 4		17.200	—	16.750	16.600	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90°	
	A 0 5	A02 → A05	17.123	16.548 16.536 16.698	16.448	16.223	0.900	0.225	現場打ち集水樹(1) □600×600×H900	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ100 VPφ100 VPφ150	VPφ150	9.120 4.903 5.159	1/100 1/100 1/100	〔R〕 〔R〕 〔R〕	A04 流入管：根巻補強 90°	
	A 0 6		17.120	—	16.620	16.520	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2.5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 7		17.215	—	16.765	16.615	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 0 8	A05 → A08	17.180	16.324 16.571 16.649	16.310	16.130	1.050	0.180	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,050	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ100 VPφ150	VPφ150	12.337 4.871 11.546	1/100 1/100 1/100	〔R〕 〔R〕 〔R〕		
	A 0 9	A08 → A09	17.200	16.216	16.205	16.000	1.200	0.205	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ150	VPφ150	12.291	1/100	〔R〕 〔T〕		
	A 1 0		17.173	—	16.673	16.573	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2.5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 1 1	A09 → A11	17.250	16.088 16.606	16.070	15.900	1.350	0.170	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,350	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ100	VPφ150	12.291 6.633	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕		
	A 1 2		17.230	—	16.780	16.630	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 1 3	A11 → A13	17.250	15.910 16.626	15.900	15.750	1.500	0.150	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,500	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ150	VUφ200	16.000 15.325	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕		
	A 1 4		17.265	—	16.875	16.775	0.490	0.100	雨水樹(D-3)〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	A 1 5	A13 → A14	17.250	15.713 16.757	15.703	14.450	1.800	1.000	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,800	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VUφ200 VPφ100	VUφ200	18.690 11.719	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕		
	貯留槽〔北〕	A15 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.303	—	14.147	2.993	—	コンクリート打放し	—	VUφ200	—	7.737	1/100	—		
	B	B 0 1		17.221	—	16.794	16.621	0.600	0.160	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2.5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕
		B 0 2	B01 → B02	17.355	16.746	16.735	16.535	0.820	0.200	雨水樹(D-6)〔既製品〕 □400×400×H820	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	3.487	1/100	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90°
B 0 3		B02 → B03	17.230	16.677	16.667	16.480	0.750	0.187	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H750	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VPφ100	VPφ150	5.732	1/100	〔R〕 〔T〕	流入管：根巻補強 90°	
B 0 4			17.357	—	16.967	16.867	0.490	0.100	雨水樹(D-3)〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	流出管：根巻補強 90°	
B 0 5		B03 → B05	17.202	16.557 16.885	16.452	16.302	0.900	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H900	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VPφ150 VPφ150	VPφ150	11.000 8.165	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕	B03、B04 流入管：根巻補強 90°	
B 0 6		B05 → B06	17.173	16.571 16.299	16.123	1.050	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H1,050	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VPφ150 VPφ150	VPφ150	18.304 16.304	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕			
B 0 7		B06 → B07	17.143	16.155	15.793	15.643	1.500	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H1,500	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ200	VUφ250	11.745	1/100	〔R〕 〔R〕		
貯留槽〔北〕		B07 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.293	—	14.147	2.993	—	コンクリート打放し	—	VUφ250	—	7.737	1/100	—		
C		C 0 1	堅樋 → C01	17.365	17.000	16.990	16.765	0.600	0.225	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	—	—	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕
		C 0 2	C01 → C02	17.365	16.968	16.958	16.765	0.600	0.193	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	2.130	1/100	〔R〕 〔T〕	
	C 0 3	C02 → C03	17.365	16.865 17.000	16.855	16.675	0.690	0.180	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ100	9.270 —	1/100 —	〔R〕 〔R〕		
	C 0 4	C03 → C04	17.365	16.826	16.815	16.675	0.690	0.140	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	2.830	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 5	C04 → C05	17.365	16.779	16.765	16.545	0.820	0.220	雨水樹(D-6)〔既製品〕 □400×400×H820	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	3.579	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 6	C05 → C06	17.365	16.715 17.000	16.705	16.545	0.820	0.160	雨水樹(D-6)〔既製品〕 □400×400×H820	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ100	4.990 —	1/100 —	〔R〕 〔R〕		
	C 0 7	C06 → C07	17.365	16.633	16.623	16.485	0.880	0.138	雨水樹(D-8)〔既製品〕 □450×450×H880	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	7.150	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 0 8	C07 → C08	17.365	16.587 17.000	16.577	16.365	1.000	0.212	雨水樹(D-10)〔既製品〕 □500×500×H1,000	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ125	3.559 —	1/100 —	〔R〕 〔R〕		
	C 0 9	C08 → C09	17.365	16.456	16.446	16.265	1.100	0.181	雨水樹(D-12)〔既製品〕 □600×600×H1,100	コンクリート蓋	VPφ125	VPφ125	10.920	1/100	〔R〕 〔T〕		
	C 1 0	C09 → C10	17.365	16.427 17.000	16.417	16.265	1.100	0.152	雨水樹(D-12)〔既製品〕 □600×600×H1,100	コンクリート蓋	VPφ125 VPφ100	VPφ125	1.869 —	1/100 —	〔R〕 〔R〕		
	C 1 1		17.318	—	16.918	16.718	0.600	0.200	雨水樹(D-2)〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	C 1 2		17.236	—	16.776	16.636	0.600	0.140	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2.5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	C 1 3	C11 → C13	17.318	16.833 16.741	16.728	16.628	0.690	0.100	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100	VPφ125	8.441 3.443	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕		
	C 1 4	C10 → C14	17.400	16.376 16.688	16.366	16.200	1.200	0.166	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ125 VPφ125	VPφ150	4.047 3.954	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕		
	C 1 5		17.236	—	16.736	16.636	0.600	0.100	L型側溝雨水樹(1) (現場打ち) □400×300×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2.5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	C 1 6	C14 → C16	17.300	16.303 16.711	16.293	16.100	1.200	0.193	現場打ち集水樹(1) □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ100	VUφ200	6.204 2.450	1/100 1/100	〔R〕 〔R〕		
	C 1 7	C16 → C17	17.300	16.102	16.090	15.800	1.500	0.290	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,500	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VUφ200	VUφ200	19.023	1/100	〔R〕 〔R〕		
	C 1 8	C17 → C18	17.300	15.899	15.885	15.650	1.650	0.235	現場打ち集水樹(2) □800×800×H1,650	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VUφ200	VUφ200	19.022	1/100	〔R〕 〔R〕		
	貯留槽〔北〕	C18 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.285	—	14.147	2.993	—	コンクリート打放し	—	VUφ200	—	7.737	1/100	—		
D	D 0 1		17.150	—	16.743	16.550	0.600	0.193	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔R〕	〔第1樹〕	
	D 0 2	D01 → D02	17.105	16.625	16.615	16.415	0.690	0.200	雨水樹(D-4)〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ150	VPφ150	11.727	1/100	〔R〕 〔R〕	流出管：根巻補強 90°	
	D 0 3		17.120	—	16.670	16.520	0.600	0.150	現場打ち集水樹(1) □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ150	—	—	〔R〕 〔R〕	流出管：根巻補強 90°	
	D 0 4	D02 → D04	16.953	16.533 16.597	16.353	16.203	0.750	0.150	V型街渠樹(現場打ち) □650×500×H750	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VPφ150 VPφ150	VUφ200	8.199 7.282	1/100	〔R〕 〔R〕	流入管：根巻補強 90°	

系統	会所リスト														備考		
	樹番号	樹間 No.	樹天端高 (m)	流入管底高 (m)	流出管底高 (m)	樹底高 (m)	樹深さ(H) (m)	樹底-管底 (m)	樹 仕 様	樹 蓋 仕 様	流入管径 (φ)	流出管径 (φ)	樹間距離 (m)	配管勾配 (0/00)		排水番号 仕様	
E	D 0 5	D04 → D05	16.980	16.240	16.230	16.080	0.900	0.150	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H900	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ200	VUφ200	11.288	1/100	〔R〕 〔T〕	流入管：根巻補強 90° 〔第1樹〕	
	D 0 6		17.166	—	16.676	16.476	0.690	0.200	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		
	D 0 7	D05 → D07	17.011	16.111 16.594	16.061	15.811	1.200	0.250	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,200	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ200 VPφ100	VUφ200	11.830 8.199	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 0 8		17.320	—	17.020	16.830	0.490	0.190	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		
	D 0 9	D08 → D09	17.320	16.957	16.947	16.830	0.490	0.117	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	6.300	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 0	D09 → D10	17.330	16.915	16.880	16.730	0.600	0.150	現場打ち集水樹（1） □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ100	VPφ100	3.145	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 1 1		17.265	—	16.965	16.775	0.490	0.190	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 2	D11 → D12	17.265	16.902	16.892	16.775	0.490	0.117	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	6.300	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 1 3	D10 → D13	17.290	16.793 16.840	16.690	16.540	0.750	0.150	現場打ち集水樹（1） □600×600×H750	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ100 VPφ100	VPφ150	8.669 5.168	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 4	D13 → D14	17.290	16.550	16.515	16.365	0.900	0.150	現場打ち集水樹（1） □600×600×H900	鋼製グレーチング蓋〔T-2〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ150	VPφ150	13.971	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 1 5		17.300	—	16.822	16.610	0.690	0.212	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 6	D15 → D16	17.300	16.720	16.710	16.610	0.690	0.258	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	10.200	1/100	〔R〕 〔T〕		
	D 1 7		17.350	—	17.000	16.750	0.600	0.250	現場打ち集水樹（1） □450×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 1 8		17.365	—	17.045	16.945	0.420	0.100	雨水樹（D-1）〔既製品〕 □300×300×H420	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 1 9	D18 → D19	17.365	16.915	16.905	16.765	0.600	0.140	雨水樹（D-2）〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	12.945	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 0	D17 → D20	17.350	16.850 16.880	16.840	16.600	0.750	0.240	現場打ち集水樹（1） □600×600×H750	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ100 VPφ100	VPφ100	14.930 2.430	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 1		17.365	—	17.045	16.945	0.420	0.100	雨水樹（D-1）〔既製品〕 □300×300×H420	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 2	D21 → D22	17.365	16.914	16.904	16.765	0.600	0.139	雨水樹（D-2）〔既製品〕 □300×300×H600	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	13.075	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 3	D20 → D23	17.350	16.671 16.879	16.661	16.450	0.900	0.211	現場打ち集水樹（1） □600×600×H900	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ100 VPφ100	VPφ150	16.830 2.430	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 4	D14 → D24	17.380	16.480 16.687 16.605	16.470	16.180	1.200	0.290	現場打ち集水樹（1） □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ150 VPφ100 VPφ150	VUφ200	3.439 2.290 5.546	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 5		17.365	—	17.025	16.875	0.490	0.150	雨水樹（D-3）〔既製品〕 □350×350×H490	コンクリート蓋	—	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 6	D25 → D26	17.365	16.949	16.910	16.675	0.690	0.235	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	7.550	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 7	D26 → D27	17.365	16.834	16.824	16.675	0.690	0.149	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	7.550	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 2 8	D27 → D28	17.365	16.808	16.798	16.675	0.690	0.123	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ150	1.600	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 2 9	D24 → D29	17.350	16.429 16.743	16.419	16.150	1.200	0.290	現場打ち集水樹（1） □600×600×H1,200	鋼製グレーチング蓋〔T-6〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ200 VPφ150	VUφ200	4.065 5.405	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 3 0	D07 → D30	17.038	15.955 16.327	15.788	15.538	1.500	0.250	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,500	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ200 VUφ200	VUφ200	10.593 9.120	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	D 3 1	D30 → D31	17.072	15.658	15.572	15.422	1.650	0.150	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,650	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ250	VUφ250	12.971	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕	
	D 3 2	D31 → D32	17.084	15.523	15.513	15.284	1.800	0.229	V型街渠樹（現場打ち） □650×500×H1,800	鋼製V形グレーチング蓋〔T-6〕	VUφ250	VUφ300	4.840	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕
	貯留槽〔北〕	D32 → 貯留槽〔北〕	17.140	15.206	—	14.147	2.993		コンクリート打放し	—	VUφ300	—	7.737	1/100	—		
	E	E 0 1		17.246	—	16.796	16.646	0.600	0.150	L型側溝雨水樹（2）（現場打ち） □400×450×H600	鋼製グレーチング蓋〔T-2 5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ125	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕 流出管：根巻補強 90°
		E 0 2	E01 → E02	17.256	16.703	16.693	16.506	0.750	0.187	L型側溝雨水樹（2）（現場打ち） □400×450×H750	鋼製グレーチング蓋〔T-2 5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ125	VPφ125	9.256	1/100	〔R〕 〔T〕	
E 0 3			17.281	—	16.681	16.531	0.750	0.150	L型側溝雨水樹（1）（現場打ち） □400×300×H750	鋼製グレーチング蓋〔T-2 5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	—	VPφ125	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕 流入管：根巻補強 90° E09 流入管：根巻補強 90° E10 流入管：根巻補強 90°	
E 0 4		E02 → E04	17.269	16.570 16.567	16.560	16.369	0.900	0.191	L型側溝雨水樹（2）（現場打ち） □400×450×H900	鋼製グレーチング蓋〔T-2 5〕 〔溶融亜鉛メッキ-補目/ノンスリップ〕	VPφ125 VPφ125	VPφ150	12.300 11.400	1/100	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕 流入管：根巻補強 90°
E 0 5		縦樋 → E05	17.338	16.885	16.798	16.648	0.690	0.150	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕 流出管：根巻補強 90°	
E 0 6		縦樋 → E06	17.363	16.885	16.823	16.673	0.690	0.150	雨水樹（D-4）〔既製品〕 □350×350×H690	コンクリート蓋	VPφ100	VPφ100	—	—	〔R〕 〔T〕		〔第1樹〕 流出管：根巻補強 90°
E 0 7		E05 → E07	17.351	16.675 16.709 16.885	16.665	16.531	0.820	0.134	雨水樹（D-6）〔既製品〕 □400×400×H820	コンクリート蓋	VPφ100 VPφ100 VPφ100	VPφ150	12.300 11.400 —	1/100	〔R〕 〔T〕	〔第1樹〕 流出管：根巻補強 90° E10 流入管：根巻補強 90° E11 流入管：根巻補強 90° E12 流入管：根巻補強 90° E13 流入管：根巻補強 90° E14 流入管：根巻補強 90° E15 流入管：根巻補強 90° E16 流入管：根巻補強 90° E17 流入管：根巻補強 90° E18 流入管：根巻補強 90° E19 流入管：根巻補強 90° E20 流入管：根巻補強 90° E21 流入管：根巻補強 90° E22 流入管：根巻補強 90° E23 流入管：根巻補強 90° E24 流入管：根巻補強 90° E25 流入管：根巻補強 90° E26 流入管：根巻補強 90° E27 流入管：根巻補強 90° E28 流入管：根巻補強 90° E29 流入管：根巻補強 90° E30 流入管：根巻補強 90° E31 流入管：根巻補強 90° E32 流入管：根巻補強 90° E33 流入管：根巻補強 90° E34 流入管：根巻補強 90° E35 流入管：根巻補強 90° E36 流入管：根巻補強 90° E37 流入管：根巻補強 90° E38 流入管：根巻補強 90° E39 流入管：根巻補強 90° E40 流入管：根巻補強 90° E41 流入管：根巻補強 90° E42 流入管：根巻補強 90° E43 流入管：根巻補強 90° E44 流入管：根巻補強 90° E45 流入管：根巻補強 90° E46 流入管：根巻補強 90° E47 流入管：根巻補強 90° E48 流入管：根巻補強 90° E49 流入管：根巻補強 90° E50 流入管：根巻補強 90° E51 流入管：根巻補強 90° E52 流入管：根巻補強 90° E53 流入管：根巻補強 90° E54 流入管：根巻補強 90° E55 流入管：根巻補強 90° E56 流入管：根巻補強 90° E57 流入管：根巻補強 90° E58 流入管：根巻補強 90° E59 流入管：根巻補強 90° E60 流入管：根巻補強 90° E61 流入管：根巻補強 90° E62 流入管：根巻補強 90° E63 流入管：根巻補強 90° E64 流入管：根巻補強 90° E65 流入管：根巻補強 90° E66 流入管：根巻補強 90° E67 流入管：根巻補強 90° E68 流入管：根巻補強 90° E69 流入管：根巻補強 90° E70 流入管：根巻補強 90° E71 流入管：根巻補強 90° E72 流入管：根巻補強 90° E73 流入管：根巻補強 90° E74 流入管：根巻補強 90° E75 流入管：根巻補強 90° E76 流入管：根巻補強 90° E77 流入管：根巻補強 90° E78 流入管：根巻補強 90° E79 流入管：根巻補強 90° E80 流入管：根巻補強 90° E81 流入管：根巻補強 90° E82 流入管：根巻補強 90° E83 流入管：根巻補強 90° E84 流入管：根巻補強 90° E85 流入管：根巻補強 90° E86 流入管：根巻補強 90° E87 流入管：根巻補強 90° E88 流入管：根巻補強 90° E89 流入管：根巻補強 90° E90 流入管：根巻補強 90° E91 流入管：根巻補強 90° E92 流入管：根巻補強 90° E93 流入管：根巻補強 90° E94 流入管：根巻補強 90° E95 流入管：根巻補強 90° E96 流入管：根巻補強 90° E97 流入管：根巻補強 90° E98 流入管：根巻補強 90° E99 流入管：根巻補強 90° E100 流入管：根巻補強 90° E101 流入管：根巻補強 90° E102 流入管：根巻補強 90° E103 流入管：根巻補強 90° E104 流入管：根巻補強 90° E105 流入管：根巻補強 90° E106 流入管：根巻補強 90° E107 流入管：根巻補強 90° E108 流入管：根巻補強 90° E109 流入管：根巻補強 90° E110 流入管：根巻補強 90° E111 流入管：根巻補強 90° E112 流入管：根巻補強 90° E113 流入管：根巻補強 90° E114 流入管：根巻補強 90° E115 流入管：根巻補強 90° E116 流入管：根巻補強 90° E117 流入管：根巻補強 90° E118 流入管：根巻補強 90° E119 流入管：根巻補強 90° E120 流入管：根巻補強 90° E121 流入管：根巻補強 90° E122 流入管：根巻補強 90° E123 流入管：根巻補強 90° E124 流入管：根巻補強 90° E125 流入管：根巻補強 90° E126 流入管：根巻補強 90° E127 流入管：根巻補強 90° E128 流入管：根巻補強 90° E129 流入管：根巻補強 90° E130 流入管：根巻補強 90° E131 流入管：根巻補強 90° E132 流入管：根巻補強 90° E133 流入管：根巻補強 90° E134 流入管：根巻補強 90° E135 流入管：根巻補強 90° E136 流入管：根巻補強 90° E137 流入管：根巻補強 90° E138 流入管：根巻補強 90° E139 流入管：根巻補強 90° E140 流入管：根巻補強 90° E141 流入管：根巻補強 90° E142 流入管：根巻補強 90° E143 流入管：根巻補強 90° E144 流入管：根巻補強 90° E145 流入管：根巻補強 90° E146 流入管：根巻補強 90° E147 流入管：根巻補強 90° E148 流入管：根巻補強 90° E149 流入管：根巻補強 90° E150 流入管：根巻補強 90° E151 流入管：根巻補強 90° E152 流入管：根巻補強 90° E153 流入管：根巻補強 90° E154 流入管：根巻補強 90° E155 流入管：根巻補強 90° E156 流入管：根巻補強 90° E157 流入管：根巻補強 90° E158 流入管：根巻補強 90° E159 流入管：根巻補強 90° E160 流入管：根巻補強 90° E161 流入管：根巻補強 90° E162 流入管：根巻補強 90° E163 流入管：根巻補強 90° E164 流入管：根巻補強 90° E165 流入管：根巻補強 90° E166 流入管：根巻補強 90° E167 流入管：根巻補強 90° E168 流入管：根巻補強 90° E169 流入管：根巻補強 90° E170 流入管：根巻補強 90° E171 流入管：根巻補強 90° E172 流入管：根巻補強 90° E173 流入管：根巻補強 90° E174 流入管：根巻補強 90° E175 流入管：根巻補強 90° E176 流入管：根巻補強 90° E177 流入管：根巻補強 90° E178 流入管：根巻補強 90° E179 流入管：根巻補強 90° E180 流入管：根巻補強 90° E181 流入管：根巻補強 90° E182 流入管：根巻補強 90° E183 流入管：根巻補強 90° E184 流入管：根巻補強 90° E185 流入管：根巻補強 90° E186 流入管：根巻補強 90° E187 流入管：根巻補強 90° E188 流入管：根巻補強 90° E189 流入管：根巻補強 90° E190 流入管：根巻補強 90° E191 流入管：根巻補強 90° E192 流入管：根巻補強 90° E193 流入管：根巻補強 90° E194 流入管：根巻補強 90° E195 流入管：根巻補強 90° E196 流入管：根巻補強 90° E197 流入管：根巻補強 90° E198 流入管：根巻補強 90° E199 流入管：根巻補強 90° E200 流入管：根巻補強 90° E201 流入管：根巻補強 90° E202 流入管：根巻補強 90° E203 流入管：根巻補強 90° E204 流入管：根巻補強 90° E205 流入管：根巻補強 90° E206 流入管：根巻補強 90° E207 流入管：根巻補強 90° E208 流入管：根巻補強 90° E209 流入管：根巻補強 90° E210 流入管：根巻補強 90° E211 流入管：根巻補強 90° E212 流入管：根巻補強 90° E213 流入管：根巻補強 90° E214 流入管：根巻補強 90° E215 流入管：根巻補強 90° E216 流入管：根巻補強 90° E217 流入管：根巻補強 90° E218 流入管：根巻補強 90° E219 流入管：根巻補強 90° E220 流入管：根巻補強 90° E221 流入管：根巻補強 90° E222 流入管：根巻補強 90° E223 流入管：根巻補強 90° E224 流入管：根巻補強 90° E225 流入管：根巻補強 90° E226 流入管：根巻補強 90° E227 流入管：根巻補強 90° E228 流入管：根巻補強 90° E229 流入管：根巻補強 90° E230 流入管：根巻補強 90° E231 流入管：根巻補強 90° E232 流入管：根巻補強 90° E233 流入管：根巻補強 90° E234 流入管：根巻補強 90° E235 流入管：根巻補強 90° E236 流入管：根巻補強 90° E237 流入管：根巻補強 90° E238 流入管：根巻補強 90° E239 流入管：根巻補強 90° E240 流入管：根巻補強 90° E241 流入管：根巻補強 90° E242 流入管：根巻補強 90° E243 流入管：根巻補強 90° E244 流入管：根巻補強 90° E245 流入管：根巻補強 90° E246 流入管：根巻補強 90° E247 流入管：根巻補強 90° E248 流入管：根巻補強 90° E249 流入管：根巻補強 90° E250 流入管：根巻補強 90° E251 流入管：根巻補強 90° E252	

<



共
通
凡
例

